

はじめに



近年の経済のグローバル化や情報通信技術の発展には、目を見張るものがあります。政治や経済、文化など様々な分野において、人・モノ・情報などが国や地域の枠組みを越え、活発に行き交うようになっていきます。しかしその一方では、紛争やテロをはじめ、環境や人権、保健医療、食糧の問題、また資源やエネルギー問題など、地球規模で取り組まなければならない課題も、ますます深刻化しつつあるように思われます。

こうした課題の解決には、国際機関や各国政府だけではなく、地域や市民レベルにおいても国際交流・国際協力を推進し、世界の人々との相互信頼を深めていくことが重要であります。なかでも、長い歴史において海外との交流の一大拠点としての役割を担ってきた大阪は、国際社会の持続的発展・繁栄に向けて、積極的に取り組んでまいらねばなりません。

当センターもその一翼を担うべく、昭和62年の開設以来、大阪を中心とする関西一円の国際交流と市民の国際感覚を培う拠点として様々な事業を展開し、市民レベルでの相互理解の増進と友好親善の促進に努めてまいりました。昨年8月には、国連軍縮大阪会議が当センターを会場に開催され、「軍縮とその将来」をテーマに、世界各国の代表やNGO・NPOの人々が集い、世界平和と安全の実現に向けた活発な議論を繰り広げました。また10月には、当センターなどの主催により「21世紀ジャーナリストフォーラム2003」を開催し、アジア各国のジャーナリストによる事例報告を踏まえ、関西の国際的な情報発信機能の強化に向けて様々な角度から検討を行いました。

当センターでは、世界の平和や安全、国際交流や国際協力の実現のために都市が果たすべき役割が一段と重要になってきているなか、今後も行政や企業、NGO・NPO、教育機関等との連携を強めながら、これまで以上に情報発信に努め、各種事業を積極的に展開してまいりたいと考えております。市民の皆様をはじめ関係各位には、引き続き暖かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげる次第です。

このたび、平成15年度の当センターの活動状況を取りまとめました。ご高覧いただき、皆様の国際交流への理解を深めていただく一助になれば幸いに存じます。

平成16年7月

財団法人 大阪国際交流センター
理事長 小林 庄一郎

セミナー事業

国際シンポジウム「新・都市の時代」



欧米やアジアの研究者による専門家会議

地球市民トークプラザ



世界の環境問題の現状を語る
枝廣 淳子氏



3か国での生活経験を語る
ダルビッシュセファット・ファルサ氏

アイハウス国際理解セミナー

講演会「日本を歩く 世界を歩く」



自らが歩いて体験した数々のエピソードを語る
山折 哲雄氏

講座「多彩な“異文化大国”ブラジル」



映像を交え、サンパウロの魅力を紹介

国際協力事業

ワン・ワールド・フェスティバル2003



多くの人でにぎわうNPOの紹介ブース



当センターが作成した
国際理解教育の絵本を朗読

国際交流促進事業

アジアフェス2003



ASEAN 10か国の舞踊家がインドの古典芸術を熱演



ベトナム映画
の秀作を上映



第5回いた〜ぴ〜ぷるクイズラリー



チームに分かれてチェックポイントをまわる



ムカデ競争に挑戦

日本を楽しもう！～アイハウス夏祭り“T he 賑”～



留学生も加わっての盆踊り



初めてのゆかた姿に大満足

第13回大阪留学生音楽祭



感動のフィナーレは出場者全員で大合唱

青少年海外研修 ～ 2003高校生文化交流使節～



研修で訪れたグラスゴーの高校生と交流



市内見学でさらに交流を深める

英国ベルファスト高校生訪問団の受け入れ



日本の高校生との文化交流のため市立西高校を訪問



真剣な表情で書道に挑戦

A Slice of Life- ロシア大使とアメリカ大使のフォトセッション



両大使を迎えてのオープニングセレモニー



大使たちが撮影した力作が来場者を魅了

外国人留学生支援事業

奨学金支給制度



留学生に奨学金交付決定通知書を授与

目 次

はじめに 財団法人大阪国際交流センター 理事長 小林庄一郎

I	財団法人大阪国際交流センターの概要	●
	設立趣意	1
	組 織	3
	事 務 局	4
II	平成15年度実施事業の概要	●
	1. 情報提供事業	7
	2. セミナー事業	12
	3. 国際協力事業	18
	4. 国際交流促進事業	24
	5. 外国人留学生支援事業	34
	6. 調査・研究事業	36
	7. 施設管理運営事業	37
	8. 理事会等の開催	41
	9. 賛助会員制度	42
	10. 収支決算概要	43
III	大阪国際交流センターの施設概要	●
	大阪国際交流センターの施設概要	45
IV	資 料 編	●
	インフォメーションセンター相談件数	61
	インフォメーション・プラザ・オオサカ取扱件数	62
	外国籍住民相談窓口取扱件数	63
	外国籍住民法律相談件数	64
	外国人のための「一日インフォメーションサービス」相談件数	65
	図書蔵書数	66
	ビデオ分野別所蔵数	67
	アイハウス・ボランティアバンク活動実績	68
	大阪市の国籍別外国人登録者数の推移	72
	平成15年度大阪府内留学生数等調査	73

財団法人大阪国際交流センターの概要

財団法人大阪国際交流センターは、以下の設立趣意のもとに、昭和62年2月23日、外務大臣の許可を受け大阪市が設立した公益法人です。

財団法人大阪国際交流センター設立趣意

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際的な交流・相互依存関係が深まりつつあります。

この中で、我が国はこの数十年かつてない経済的発展を遂げ、国際社会において重要な地位を占めるに至り、「世界の中の日本」として、その果たすべき役割もますます大きなものになっています。

そして、これに呼応するように、我が国では、政府レベルの国際協力、国際交流はもとより、市民レベルでの裾野の広い交流が全国的にすすめられ、人と人との交流が着実に進展しております。

古来、大阪は内外に門戸を開き、アジアを中心とした海外の諸国との交易や文化の交流を果敢に進め、国際性豊かで活気に満ちた都市を作りあげてきた歴史があります。

また、21世紀に向けて、関西国際空港等の建設をはじめ、国際的な行事の開催など、国際的な文化都市にふさわしい都市づくりのための様々な新しい試みがなされてまいりました。

大阪市では、こうした国際化の潮流に対し、これを十分に未来のまちづくりに生かすため、市民レベルの国際交流の場、市民の国際感覚を培う場として、大阪国際交流センターを昭和62年9月にオープンいたしました。

国際的なシンポジウムに、会議に、イベントに、世界の国々から人々が集いあい、人種、民族、文化、言語、習俗等あらゆる壁をこえた対話を通じて、相互理解が生まれ、新しい文化が芽生えるという地球時代にふさわしい「ドラマ」が展開される場として大いに期待されるところであります。

財団法人大阪国際交流センターは、大阪を中心とした関西一円において、歴史、文化、その他の地域的特性をいかした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進を図るとともに、都市と都市、市民と市民との連携を深め、もって我が国の国際化に寄与せんとするものであります。

所在地	〒543 - 0001 大阪市天王寺区上本町8 - 2 - 6	
設立年月日	昭和62年 2月23日	
開館年月日	昭和62年 9月21日	
基本財産	2億円(大阪市からの出捐)	
所管官庁	外務省	
許認可	昭和62年 2月23日	財団法人大阪国際交流センター設立許可(外務省)
	平成 2年 1月23日	大阪市における地域国際化協会として認定(自治大臣)
	平成 5年 4月28日	「特定公益増進法人」の認定を受ける(外務大臣)
	平成 7年 4月28日	「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)
	平成 9年 5月 9日	「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)
	平成11年10月13日	「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)
	平成13年10月10日	「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)
	平成15年12月10日	「特定公益増進法人」の認定更新を受ける(外務大臣)

組 織

名誉顧問・顧問

(平成16年6月30日現在)

役職名	氏名	職業等
名誉顧問	大島 靖	大阪国際交流センター前会長
名誉顧問	關 淳一	大阪市長
顧問	秋山 喜久	社団法人関西経済連合会会長
顧問	梅 棹 忠 夫	国立民族学博物館顧問
顧問	奥 田 務	社団法人関西経済同友会代表幹事
顧問	小 倉 和 夫	独立行政法人国際交流基金理事長
顧問	熊 谷 信 昭	財団法人大阪21世紀協会会長
顧問	高 垣 佑	財団法人国際文化会館理事長
顧問	田 波 耕 治	国際協力銀行副総裁
顧問	野 村 明 雄	大阪商工会議所会頭
顧問	畠 中 篤	独立行政法人国際協力機構副理事長
顧問	オレグ・イワノフ	関西領事団団長

12名

五十音順、敬称略

役 員

(平成16年6月30日現在)

役職名	氏名	職業等
会 長	佐々木 伸	(常勤) 財団法人大阪国際交流センター
理 事 長	小 林 庄一郎	(非常勤) 関西電力株式会社顧問
理 事	井 植 敏	(非常勤) 大阪商工会議所副会頭
理 事	小笠原 日出男	(非常勤) 財団法人UFJ国際財団理事長
理 事	岡 橋 輝 和	(非常勤) 三井物産株式会社関西支社副支社長
理 事	金 児 曉 嗣	(非常勤) 大阪市立大学長
理 事	是 永 駿	(非常勤) 国立大学法人大阪外国語大学学長
理 事	土 崎 敏 夫	(非常勤) 大阪市助役
理 事	西 村 貞 一	(非常勤) 大阪日米協会会長
理 事	藤 本 明 夫	(非常勤) 財団法人大阪観光コンベンション協会副会長
理 事	宮 原 秀 夫	(非常勤) 国立大学法人大阪大学総長
理 事	山 口 昌 紀	(非常勤) 近畿日本鉄道株式会社代表取締役社長
理 事	湯 浅 叡 子	(非常勤) 財団法人千里文化財団専務理事
常務理事	山 田 章一郎	(常勤) 財団法人大阪国際交流センター

監 事	堤 一 郎	(非常勤) 株式会社りそな銀行大阪公務部長
監 事	柏 木 孝	(非常勤) 大阪市財政局長

16名

五十音順、敬称略

評議員

(平成16年6月30日現在)

氏名	職業等
明野欣市	財団法人関西情報・産業活性化センター特別調査役
伊木稔	財団法人サントリー文化財団専務理事
伊藤博夫	国際協力銀行開発セクター部部長
大西史朗	大阪市教育長
尾嶋静江	大阪市地域女性団体協議会会長
川路賢一郎	独立行政法人国際協力機構大阪国際センター所長
唐澤清司	独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センター副センター長
河野勝次	大阪市青年団体協議会会長
鳥井道夫	財団法人大阪ユース・ホステル協会会長
錦織一郎	財団法人大阪YMCA総主事
廣田崇夫	独立行政法人国際交流基金京都支部支部長
藤本司	大阪市経済局長
榭居伸子	財団法人大阪YWCA理事長
宮戸直輝	財団法人大同生命国際文化基金理事長
森下曉	大阪市市長室長
森田衛	独立行政法人日本万国博覧会記念機構理事長
吉田定治	大阪市地域振興会会長
米田伸次	特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会副理事長
渡辺一正	社団法人大阪青年会議所理事長

19名

五十音順、敬称略

企画委員

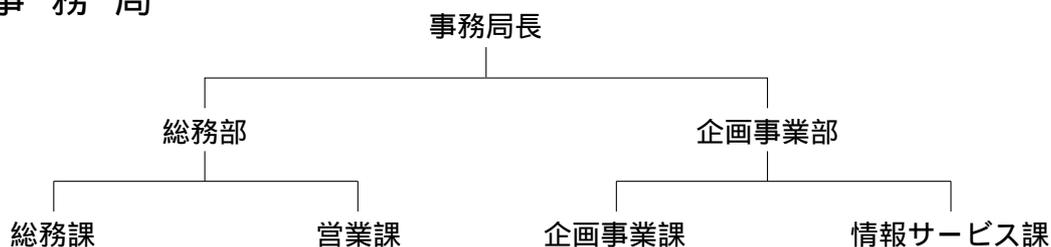
(平成16年6月30日現在)

氏名	職業等
石毛直道	国立民族学博物館名誉教授
井上義國	ダイキン工業株式会社特別顧問
井村正明	関西電力株式会社支配人秘書室秘書役
柴田俊治	朝日放送株式会社代表取締役会長
鈴村ひろ子	財団法人千里文化財団次長
もず唱平	作詞家
由井俊二郎	社団法人電子情報技術産業協会関西支部事務局長
由里正雄	元サントリーホール総支配人

8名

五十音順、敬称略

事務局



平成15年度事業報告

平成15年度においては、インターネットを活用した国際交流の一層の促進を図るため、多言語での対応を可能としたWeb版情報交換ボードの設置や、国際交流に関するイベントや在住外国人のための生活情報等を掲載した多言語メールマガジンの配信を開始したほか、国内外のパネリストを招き国際シンポジウムを開催するなど、国際交流活動の拠点として各種事業を積極的に展開した。

1. 情報提供事業

内外の国際交流関連の各種情報の収集・提供および相談業務を行うとともに、インターネット人口の急増に対応したホームページの充実、国際交流機関・団体とのネットワークの推進を図った。

2. セミナー事業

市民の国際交流に対する意識の醸成と国際理解を深めるため、各種セミナー、シンポジウム、講演会、講座等を開催した。

3. 国際協力事業

国際協力に対する市民の意識啓発を図るため、NGO・NPOと連携し、「国際協力の日」記念「ワン・ワールド・フェスティバル」を実施したほか、研修事業として開発途上地域からの技術研修員を受け入れ、長期研修を行った。

4. 国際交流促進事業

アジアに重点を置き、人・技術の交流、外国文化の紹介や留学生との交流事業など、幅広い交流事業を実施し、これらへの市民の参加を促進に努めた。

5. 外国人留学生支援事業

出入国管理及び難民認定法に基づく在留資格が「留学」である私費外国人留学生に対する奨学金の支給、宿舍提供、国民健康保険加入促進のための保険料の一部助成、相談等の事業を行ったほか、「留学生支援市民募金」による生活資金貸付など、大阪においてより快適な留学生活が送れるよう条件整備に努めた。

6. 調査・研究事業

留学生を活用した地域での国際理解教育のあり方について検討したほか、アジア・太平洋地域と大阪・関西地域との交流・協力のあり方や、留学生支援のあり方について引き続き研

究を行った。

7 . 施設管理運営事業

大ホール等の施設を広く国際交流活動の実践の場として提供するとともに、施設の整備・充実に努めた。

8 . 理事会等の開催

理事会、評議員会を開催し、平成14年度事業報告および決算、ならびに平成16年度事業計画および収支予算等の承認を得た。

また、企画委員会において、今後の国際交流事業について審議した。

1 . 情報提供事業

(1) インフォメーションセンターの運営

内外の国際交流に関する資料・情報の充実を図り、市民の国際交流活動等に必要な情報の提供に努めた。

① インフォメーションカウンター

市民および外国人に対して生活・観光・留学等の情報提供を行うとともに、国際協力・国際交流・留学情報等の最新情報が提供できるよう資料等の収集を行った。

開設時間：午前9時～午後9時

《各種情報の提供》

海外留学情報コーナー

アメリカをはじめ、イギリス、その他の国の大学等への留学案内関連図書コーナーの設置。留学相談専門機関の紹介。

各国情報コーナー

海外情報...各国の新聞・雑誌等定期刊行物、各国政府観光局等発行資料等

国内情報...生活・観光・イベント資料等

スクラップブック...新聞・雑誌の切り抜き

その他...ビデオライブラリー、BBC・KNTVコーナー、インターネットコーナー等

国際交流機関・団体コーナー

国内各種団体の機関誌(紙)約350誌(紙)を整備

情報交換ボード

語学交流・文化交流等に関する個人情報の交換

② インフォメーション・プラザ・オオサカ

在住・来阪外国人に対する情報提供機能の充実を図るため、インフォメーション・プラザ・オオサカを運営し、生活に必要な情報提供を多言語で行った。

開設日・対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語(土・日・祝を含む毎日)

タイ語(月曜日)、ポルトガル語(火曜日)

インドネシア語(水曜日)、スペイン語(金曜日)

開設時間：午前9時～午後5時

機能内容：・生活関連の基本的な情報の提供

・専門相談機関等の紹介

③ 外国籍住民相談窓口

在住外国人を対象に、市政に関する相談窓口として各種相談を受け付けるとともに、専門相談としての法律相談を実施した。

市政相談 月～金曜日 午前9時～午後5時30分

英語、中国語、韓国・朝鮮語（土・日・祝を含む毎日）、タイ語（月曜日）、ポルトガル語（火曜日）、インドネシア語（水曜日）、スペイン語（金曜日）の7言語での通訳対応

専門相談 第1・3水曜日（祝休日の場合は翌日）

午後1時～午後4時

午後5時～午後8時（偶数月第3水曜日）

英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語の7言語での通訳対応

④ 住まい情報センター通訳業務

住まいに関する情報機関である「住まい情報センター」への在住外国人からの問合せに対して電話を用いた3者通話(トリオフォン)による通訳業務を行った。

実施日時：住まい情報センターの開館日(火曜日、祝日の翌日を除く)の午前10時～午後5時

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語の3言語

⑤ 子育ていろいろ相談センター通訳業務

子育ていろいろ相談センターへ、外国人から寄せられる電話及び来訪による問合せに対し、電話を用いた3者通話(トリオフォン)による通訳業務を行った。

実施日時：毎週月曜日の午前10時～午後5時

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語の3言語

⑥ 図書室

世界各国の歴史や文化、社会の紹介ならびに日本紹介図書等、約6,700冊を自由に閲覧することができる。

本年度は、社会科学(在留資格・国際結婚・外国人雇用等)に関する図書の充実を図った。

⑦ ビデオライブラリー

外国及び日本の文化・歴史・芸術紹介ならびに日本語・外国語(英語、韓国・朝鮮語、中国語等)学習教材ビデオなど、約1,320本を自由に視聴することができる。

⑧ カナダ留学フェア

カナダの学校関係者による留学説明会を開催し、関西在住の留学希望者により多くの情報を提供した。

日 時：平成15年10月11日(土) 午後1時～7時

会 場：大会議室

参加校：39校

主 催：7 大阪国際交流センター、カナダ教育連盟

(2) 国際交流機関・団体との連携

内外の国際交流機関・団体とのネットワークの強化を図った。

- ・地域国際化協会連絡協議会(59団体)

各府県・指定都市設置で、総務省認定団体の連絡組織

- ・近畿地域国際化協会連絡協議会(9団体)

近畿における地域国際化協会の連絡組織

「広域地域リーダー実践国際交流セミナー」の実施

日 時：平成16年2月27日(金)

場 所：独立行政法人国際協力機構(JICA) 大阪国際センター

内 容：講演「今、現在求められている国際交流・国際協力」

講師 外務省大阪大使 河合 正男氏

「JICA市民参加推進事業概要～地域連携の可能性～」

JICA大阪地域連携業務室室長代理 向井 一郎氏

分科会(国際協力推進員との意見交換)

全体会

参加者：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県内の自治体設立の
国際交流団体およびNGO・NPOの職員等 45名

(3) 情報誌・広報紙等の発行

- ・アイハウスニュース(主催事業等の案内および国際交流・国際協力関連情報の提供：偶数月発行)
- ・エンジョイ・オオサカ(在住外国人のための生活情報誌で英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語で作成 毎年発行)
- ・アニュアルレポート(当センターの事業報告書 毎年発行)
- ・インフォメーション・プラザ・ニュース(在住外国人のための情報誌。日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語で作成(第5,6,7号 発行))

(4) インターネット、ホームページの運営

情報化に対応して、大阪国際交流センター及びセンター事業に関する新しい情報を常に提供できるよう、ホームページの充実を図った。

<http://www.ih-osaka.or.jp/>

また、外国人に対する情報提供を充実させるため、生活情報冊子「エンジョイ・オオサカ」を活用して「リビングインフォメーション」をインターネット上に開設し、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語で情報提供を行った。

(5) 報道機関との連絡・調整

市政記者クラブ・関西国際広報センター等への情報提供および情報交換

(6) 施設見学者に対する説明および案内

来館者：17団体 約300人

(7) 外国人のための「一日インフォメーションサービス」

在阪外国人の生活に関する各種の問合せに対して多言語で情報の提供や相談を受けた。

開催日：平成15年6月29日（日）午前10時～午後4時

会場：大会議室

対応内容：法律、人権、労働、職業、出入国、在留一般、進学、医療、歯科、薬剤、税金、保険年金、子育て、市政、その他生活全般

対応言語：9言語

（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、ポルトガル語、インドネシア語、フィリピン語、ベトナム語）

参加者：27カ国 120人

主催：一日インフォメーションサービス実行委員会

（7 大阪国際交流センター、大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、大阪府、大阪府警察本部、7 大阪府国際交流財団、大阪市、大阪弁護士会、6 大阪府医師会、6 大阪府歯科医師会、6 大阪府薬剤師会、近畿税理士会、大阪府行政書士会、大阪商工会議所、7 関西国際学友会、（特活）関西国際交流団体協議会、子育ていろいろ相談センター

(8) インターネットを活用した国際交流情報の提供

① i-koko（アイココ）

インターネット、携帯電話インターネットを利用し、国際交流イベントなどの情報を提供するサービスを平成13年度より開始し、引き続き行った。

内容：・団体登録をした情報提供者（地域国際化協会、NGO・NPO等）による国際交流イベントの告知や国際交流ボランティアの募集などの情報を掲載
・i-kokoメール会員への新着情報のメーリングサービス

閲覧方法：大阪国際交流センターのホームページからアクセス

（<http://www.ih-osaka.or.jp>）

携帯電話は <http://www.i-koko.com/i> にアクセス

② Web版情報交換ボード

インターネット上で、語学交流・文化交流など、国際交流に関する情報を個人間で交換するため、情報掲示板のシステムを構築し、ボランティアの協力を得て平成16年3月よりサービスを開始した。

掲載可能言語： 6言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語）

掲載期間： 15日間

掲載・閲覧方法：大阪国際交流センターのホームページからアクセス
(<http://www.ih-osaka.or.jp>)

③ 多言語メールマガジン

国際交流に関するイベント情報や在住外国人のための生活情報をインターネット上で配信する多言語メールマガジンのシステムを構築し、平成16年3月より配信を開始した。

配信言語：6言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語）

配信予定：毎月

配信申込方法：大阪国際交流センターのホームページからアクセス
(<http://www.ih-osaka.or.jp>)

2. セミナー事業

① 地球市民トークプラザ

当センターがサポートする、若者を中心としたボランティアグループ「地球市民Good Idea委員会」(第1回～第3回担当)や、シニア世代を中心とした「地球市民シニアボランティア」(第4回担当)のメンバーが、独自の視点で企画・運営した講演会を開催した。

- ・第1回 平成15年12月5日(金) 午後6時30分～8時30分

講 師：四方田 犬彦(映画批評家・明治学院大学教授)

テ ー マ：「もっと知りたい!伝えたい!韓国と日本」

会 場：小ホール

参加者数：66名

- ・第2回 平成16年1月24日(土) 午後2時～4時40分

講 師：浅井 隆(映画配給会社アップリンク主宰)

テ ー マ：「世界を知るってどんなこと～映画『プロミス』を見て、パレスチナ・イスラエル問題を知る」

会 場：大ホール

参加者数：343名

- ・第3回 平成16年2月7日(土) 午後2時30分～4時40分

講 師：枝廣 淳子(同時通訳者、翻訳者、環境ジャーナリスト)

テ ー マ：「えだひる流・もっと楽しくエコライフ～通訳が見た環境のいま～」

会 場：小ホール

参加者数：108名

- ・第4回 平成16年3月7日(日) 午後3時～4時30分

講 師：ダルビッシュセファット・ファルサ

(実業家、国際社会福祉・文化交流事業促進会運営委員)

テ ー マ：「伝えたい私の人生～イラン・アメリカ・日本・甲子園～」

会 場：会議室

参加者数：68名

② アイハウス国際理解セミナー

研究機関・大学などの第一線で活躍する講師陣を招いて、国際情勢についての講演会及び講座を実施し、国際社会の動向について市民の関心を高めるとともに、異文化理解を深めた。

講演会 開催日時：平成15年8月29日(金) 午後2時～4時

会 場：小ホール

講 師：山折 哲雄(国際日本文化研究センター所長)

テ ー マ：「日本を歩く 世界を歩く」

- 参加者数：70名
- 講座会場：小ホール 他
- 共催：大阪市姉妹都市交流協議会、大阪・サンパウロ姉妹都市協会
- テーマ：～多彩な“異文化大国” ブラジル～
- 開催日時：時間はいずれも、午後6時30分～8時30分
- ・第1回 平成16年1月15日（木）
「はじめに～多民族国家ブラジルの魅力～」
講師：林田 雅至（大阪外国語大学教授）
参加者数：45名
 - ・第2回 平成16年1月22日（木）
「南米最大の大都市 サンパウロの魅力」
講師：梅宮 正勝（財団法人大阪国際交流センター企画事業部長、前国際交流基金 サンパウロ日本文化センター所長）
参加者数：33名
 - ・第3回 平成16年1月29日（木）
「ブラジル音楽の多様性に開眼」
講師：太田 和麻（大阪外国語大学外国語学部卒業）
参加者数：35名
 - ・第4回 平成16年2月5日（木）
「ブラジル・スポーツ文化のしなやかな感性」
講師：前田 貴司（大阪外国語大学大学院博士前期コース）
西山 絵里（大阪外国語大学大学院博士前期コース）
参加者数：36名
 - ・第5回 平成16年2月12日（木）
「こんにちは、ブラジルのこどもたち
～定住型ブラジル人生活教育相談の最前線～」
講師：松原 マリナ（関西ブラジル人コミュニティ（CBK）代表）
金澤 眞智子（大阪外国語大学大学院博士後期コース）
参加者数：33名

③ 国際シンポジウム「新・都市の時代」

関西大都市圏を活性化させるための戦略のひとつとして、独自の文化と芸術を育み新しい産業を生み出す「創造都市」という都市のあり方に着目し、都市の活性化や再生に造詣の深い第一級の研究者を欧米やアジアから招き、21世紀の都市づくりについて考察を深めた。

開催期間：平成16年2月8日（日）～10日（火）

会 場：大会議室 さくら

主 催：大阪市、大阪21世紀協会、大阪商工会議所、大阪国際交流センター

事務局：千里文化財団

テ ー マ：「新・都市の時代 - 創造都市への挑戦 - 」

参加者数：（公開講演） 約250名

（専門家会議） 約30～50名

内 容

[公開講演]

2月8日（日） 午前10時～午後0時10分

講演1 「創造都市をいかに構築するか？」

ピーター・ホール（ロンドン大学教授（都市計画、都市地理））

講演2 「日本における創造都市の伝統と現代」

端 信行（京都橘女子大学文化政策学部教授、国立民族学博物館名誉教授

（アフリカ研究））

[専門家会議]

2月8日（日） 午後1時30分～4時20分

セッション1 「創造都市とは何か？」座長：小長谷 一之（大阪市立大学大学院助教授）

報告1 「創造都市への展望」

チャールズ・ランドリー（シンクタンク「コメディア」代表）

報告2 「創造都市の世紀へ」

佐々木 雅幸（大阪市立大学大学院教授）

2月9日（月） 午前9時～午後3時

セッション2 「文化産業と創造の場」座長：佐々木 雅幸（大阪市立大学大学院教授）

報告3 「文化的生産物を産み出す産業と都市の経済発展 地球の意味合いにおける成長予想と市場競争」

アラン・スコット（カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授）

報告4 「芸術文化NPOによる創造都市への新たな動き」

河島 伸子（同志社大学助教授）

セッション3 「創造都市の文化政策」座長：河島 伸子（同志社大学助教授）

報告5 「都市のサステナビリティと文化政策」

フランコ・ピアンキーニ（デ・モントフォート大学准教授）

報告6 「劇場の階梯 関西劇場文化都市圏の構築へ」

小暮 宣雄（京都橘女子大学助教授）

2月10日（火） 午前9時～午後4時30分

セッション4 「アジアの創造都市」座長：小暮 宣雄

報告7「アジアにおける創造都市」

チョー・サンチェル（ソウル国立大学教授）

報告8「アジア創造都市仮説」

小長谷 一之（大阪市立大学大学院助教授）

総合討論 座長：端 信行、佐々木 雅幸

④ 国際協力ひろば

国際社会における様々な問題への市民の関心を高め、国レベルからNGOまで多種多様な国際協力への理解を深めてもらい、国際理解と国際協力の促進を図るため国際協力について考えるシンポジウムを開催した。

・第1回「国際交流はまず地域から - あなたが主役」

開催日時：平成15年6月7日（土）午後1時30分～4時30分

会場：泉の森ホール 小ホール

参加者数：450名

主催：（特活）泉佐野地球交流協会、読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、国際協力銀行大阪支店、7大阪府国際交流財団、7大阪国際交流センター、7国際ボランティア貯金普及協会

後援：外務省、国際交流基金関西国際センター、大阪府、大阪府教育委員会、泉佐野市、泉佐野市教育委員会、関西NGO協議会

協賛：国際ソロプチミスト大阪 - りんくう、6泉佐野青年会議所、泉佐野ロータリークラブ、泉佐野りんくうロータリークラブ、関西国際空港ロータリークラブ、泉佐野ライオンズクラブ、泉佐野中央ライオンズクラブ、泉佐野商工会議所、1ジェイコム関西りんくう局

内容：

<第1部> 基調講演

「泣いて笑ってボランティア珍道中～ドイツ平和村より」

講師：東 ちづる（女優）

<第2部> パネル討論「国際協力のいま」

<コーディネーター>

赤木 攻（泉佐野地球交流協会副理事長、前大阪外国語大学長）

<パネリスト>

川島 慶雄（国際交流基金関西国際センター所長）

グウェン・ヴィエット・アエン（関西国際センター研修生、ベトナム外交官）

コムドワン・チャラエンカート（泉佐野地球交流協会会員、主婦、タイ出身）

山本 直美（泉佐野地球交流協会企画部員）

・第2回 「高校生は考える」

開催日時：平成15年8月8日（金）午後1時30分～4時30分

会場：読売大阪ビル地下1階・ギャラリーよみうり

参加者数：88名 うち高校生71名（23校）

主催：読売新聞大阪本社、読売テレビ、国際協力事業団大阪国際センター、
国際協力銀行大阪支店、7大阪府国際交流財団、7大阪国際交流センター、
7国際ボランティア貯金普及協会

後援：日本郵政公社近畿支社、関西NGO協議会、近畿地区高等学校国際教育
研究協議会

協力：大阪府高等学校国際教育研究会

内容：「ストリートチルドレン - 生きる力を持つ子どもたち - 」と題し、バング
ラデシュのストリートチルドレンの置かれた状況や、この問題に対する取
り組みをワークショップを通じて学び、今後何ができるのかについて考え
る機会を提供した。

ファシリテーター：肥下 彰男（シャプラニール南大阪）

遠藤 絵理子（シャプラニール南大阪）

・第3回 「手をつなごう - 共に生きる世界をつくるために - 」

開催日時：平成15年11月3日（月・祝）午後2時30分～4時30分

会場：大ホール

参加者数：600名

主催：ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会、読売新聞大阪本社、読売
テレビ、独立行政法人国際協力機構大阪国際センター、国際協力銀行大阪
支店、7大阪府国際交流財団、7大阪国際交流センター、7国際ボランテ
ィア貯金普及協会

後援：内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、日本郵政公社近畿支社、
近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、
7国際協力推進協会、7日本国際協力センター、7自治体国際化協会、
6関西経済連合会、大阪商工会議所、6関西経済同友会、連合大阪、
7大学コンソーシアム京都、関西NGO協議会

内容：

シンポジウム

<コーディネーター>

塩 雅晴（読売新聞大阪本社論説委員）

<パネリスト>

池上 清子（UNFPA（国連人口基金）東京事務所長）
黒川 千万喜（ジャパン・プラットフォーム事務局長）
本間 正明（大阪大学大学院経済学研究科教授）

3. 国際協力事業

(1) 国際協力の理解促進事業

① 絵本「にむの木のある村」原画展開催

平成14年度に制作した絵本「にむの木のある村」の原画展を開催し、一般に広く公開することで、相互理解の一助とするとともに、絵本作家である小林豊氏を講師に講演会を開催し、絵本の制作にまつわる話などを通じて、バングラデシュについての理解を深めた。

<トーク>

開催日：平成15年9月15日（月・祝） 午後2時～3時30分

会場：ギャラリー

テーマ：絵本「にむの木のある村」への思い

参加者数：42名

<原画展>

開催日：平成15年9月15日（月・祝）～19日（金）

午前11時～6時（初日のみ午後3時30分～）

会場：ギャラリー

参加者数：のべ142名

展示数：25点

② 開発教育・国際理解教育教材の貸出・販売

開発教育・国際理解教育に関する教材が不足していることから、以下の教材を制作、学校教育や社会教育関係者を中心に無料で貸出を行った。

教材一覧

VHS「開発教育実践のヒント 世界をもっと知るために」(平成4年9月)

VHS「ベトナム メコン川のほとりで

タンビン村のお母さん 女性の役割」(平成7年3月)

VHS「ベトナム メコン川のほとりで ひとつの庭 タンビン村」(平成7年3月)

CD-ROM「熱帯雨林って何だろう? ～インドネシア～」(平成9年10月)

③ ワン・ワールド・フェスティバル

21世紀を迎えて、これまでの日本の国際協力活動を振り返り、また、これからの国際協力に求められるNGO・NPOや政府機関、国際機関、国連機関、地方自治体、教育機関、企業等の連携など、今後の国際協力のあり方を模索するとともに、市民参加を促進するための意識啓発を行うなど、大阪を中心とした関西一円で国際協力に携わっている団体が協力して、世界の人々と共に生きるために一人ひとりができることを考えようとするイベントを開催した。

開催日：平成15年11月2日(日) 3日(月・祝)

会場：大阪国際交流センター

テーマ：「21世紀、共に生きる世界をつくるために私たちができること」

主催：ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会(16団体)

構成団体

〔 6 アジア協会アジア友の会、(特活)アジアボランティアセンター、
6 アムネスティ・インターナショナル日本関西連絡会、大阪ガス1、
7 大阪国際交流センター、7 大阪府国際交流財団、7 大阪YMCA、
関西電力1、近畿労働金庫、国際協力銀行、国際協力機構大阪国際センター、
国際文化交流協会、帝塚山学院大学国際理解研究所、日本国際飢餓対策
機構、7 PHD協会、松下電器産業1 〕

後援：内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、日本郵政公社近畿支社、
近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、
7 国際協力推進協会、7 国際協力センター、7 自治体国際化協会、6 関西経
済連合会、大阪商工会議所、6 関西経済同友会、連合大阪、7 大学コンソー
シアム京都

協力：外務省

助成：独立行政法人国際交流基金

協賛：企業、民間団体、国際機関、労働組合等

事務局：(特活)関西国際交流団体協議会

参加者：約7,000名

内容：

活動紹介展

NGO・NPO、ODA実施機関・政府機関、国連機関、企業、高等教育機関

シンポジウム

テーマ：「手をつなごう～共に生きる世界をつくるために」

パネリスト：池上 清子(UNFPA(国連人口基金)東京事務所長)

黒川 千万喜(ジャパン・プラットホーム事務局長)

本間 正明(大阪大学大学院経済学研究科教授)

コーディネーター：塩 雅晴(読売新聞大阪本社論説委員)

ODAタウンミーティング

テーマ：「21世紀の国際協力 - ODAと多セクターとの連携を考える - 」

共催：外務省

パネルディスカッション、トーク

「水でつながる世界の国～飲んで、食べて、水体験!!」

「労働組合と社会貢献」

「東アジアの共生と平和に向けて」

「外国のことを知りたい」～研修員・留学生から聞く～

「ODA民間モニター帰国報告会」

「NGO海外駐在員報告『エチオピアの飢餓の実情と開発プログラム』」

ワークショップ

開発教育実践事例紹介セミナー、世界の村を見てみよう！～アジアの国々、スタディーツアー・ワークキャンプ合同説明会、環境への取り組み紹介

体験プログラム等

古切手を集めよう！、国際理解体験「世界の民族衣装着付け体験」、世界の手話講座、民族料理模擬店、ディッシュリユースシステム、NGO相談員による情報&相談コーナー

(2) 市民レベルの国際協力事業

アジア・フィールドスタディ

モンゴルでの日本語普及促進に寄与するため、広く一般市民に呼びかけ収集した図書を送付するとともに、現地での日本語スピーチコンテストを実施した。昨年まで市民からなるミッションを派遣してきたが、SARSの影響により募集は中止した。

i) 日本語スピーチコンテスト

モンゴル国内における日本語学習への関心、日本に対する関心を深めていくため、日頃の学習成果を披露する場として日本語スピーチコンテストを実施した。

開催日：平成15年8月27日（水）

場所：モンゴル国立図書館分館「青少年図書宮殿」（ウランバートル市）

主催：7大阪国際交流センター、モンゴル文化基金、モンゴル日本語教師会

対象者：日本語学習者 大学生以上の部 高校生の部

内容：各部門毎にモンゴル文化基金、モンゴル日本語教師会が書類選考を実施。

通過者（5名、5名）に対し、スピーチコンテスト（1人5分以内）

を行い、各1位の入選者に対し、賞品を授与した。

賞品：最優秀賞：日本での短期ホームステイ（1か月）と日本語学習

優秀賞：日本語モンゴル語辞典

参加賞：日本語漢和辞典

（ ・ 両部門共通）

ii) 日本語スピーチコンテスト最優秀賞受賞者受入れ

「日本語スピーチコンテスト」の大学生以上の部での最優秀賞受賞者を日本に招聘し、日本語学校における日本語学習とセンター登録ボランティアの協力によるホームステイを

実施した。

受入期間：平成16年1月16日（金）～2月13日（金）

来阪学生：G．ガンボロル（19歳、モンゴル文化教育大学学生）

内 容： 関西国際学友会日本語学校での日本語学習

日本の家庭にホームステイし、日本の文化習慣の体験をし、人と人のふれあいを通して生きた国際交流を展開し、日本への理解を深めてもらった。

(3) 研修事業

JICA長期集団研修員の受け入れ

独立行政法人国際協力機構（JICA）が開発途上地域から技術研修員を受け入れ、集団による長期研修を実施しているが、そのうち行政にかかわるコースを受託した。

ア．都市上水道維持管理コース

研修期間：平成15年6月9日（月）～8月8日（金）

研修内容：上水道施設整備ならびに維持管理手法、上水処理技術等に関する講義

研 修 員：7名

参 加 国：中華人民共和国、ジブチ、東ティモール、パナマ、ソロモン諸島、シリア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国

イ．都市緑化行政Ⅱコース

研修期間：平成15年9月1日（月）～11月6日（水）

研修内容：都市緑化、緑の保全、都市公園、自然公園、レクリエーション等に関する講義

研 修 員：5名

参 加 国：バングラデシュ、ボリビア、中華人民共和国、タイ、フィジー

ウ．生鮮食料品流通（水産物）コース

研修期間：平成15年9月8日（月）～10月29日（水）

研修内容：卸売市場を中心とした生鮮食料品の流通組織に関する講義

研 修 員：7名

参 加 国：エルサルバドル、フィジー、グアテマラ、インド、ケニア、ポーランド

AOTS集団研修員の受け入れ

7 海外技術者研修協会（AOTS）が研修員を受け入れ、集団研修を実施しているが、そのうち中国・上海市の中堅幹部を対象とした、「中国国際経営管理研修（CHIM）コースを

受託した。

研修期間：平成15年11月12日(水)～25日(火)

研修内容：合理的企業経営・工場経営に必要な近代的経営管理の概念および各種管理
技法に関する講義および日本企業の経営活動事例見学

研修員：21名

4 . 国際交流促進事業

(1) アジアとの交流事業

① 大阪・アジアスカラシップ制度

21世紀の日本とアジアとの交流の架け橋となる有為な人材を育成するため、日本とアジアの国際交流・国際協力やアジア研究を志す35歳未満の若者に奨学金を支給した。

助成内容：1名あたり300万円（旅費滞在費・研修・研究費等）を限度として助成。派遣期間は12か月以内。

派遣者：兵頭 千夏（フリーカメラマン）

派遣先：ミャンマー

テーマ：「映像と実践によるミャンマー芸術の調査研究」

岡部 真由美（総合研究大学院大学文化科学研究科地域文化学専攻1年）

派遣先：タイ

テーマ：「タイにおける社会参加型仏教の展開と「新しい」福祉のかたち」

② 大阪フェロウシップ（特別研究奨学金）制度

人材育成を中心とした国際協力の推進とともに、大阪の科学・技術・産業の推奨を図るため、アジアをはじめとする世界の若手研究者等を大阪市関係の研究機関に受け入れ、共同研究等の活動を助成した。

受入期間：平成14年9月2日(月)～平成15年9月1日(月)

受入者：Praphan Pinsiroadom(プラパン ピンシロドム [タイ])

研究テーマ：酵素法による機能性油脂の製造

受入機関：大阪市立工業研究所

③ 21世紀ジャーナリストフォーラム2003

アジア・太平洋地域をはじめとする世界のジャーナリストの相互交流と関西の国際的な情報発信機能の強化をめざしてフォーラムを開催した。

開催日：平成15年10月29日(木)

会場：大会議室 さくら

参加者数：約170名

主催：7 大阪国際交流センター、関西プレスクラブ、関西国際広報センター

後援：外務省、大阪府、大阪市、関西広域連携協議会

内容：

テーマ 「関西変革の視点を探る - 東アジアの文化力による都市戦略 - 」

基調講演 寺脇 研（文化庁文化部長）

パネルディスカッション

<コーディネーター>

辛坊 治郎（読売テレビ解説委員）

<パネリスト>

文 智 勇（韓国・釜山 釜山放送制作局プロデューサー）

陳 嵐 尼（中国・上海「外灘画報」編集長）

蓑 豊（大阪市立美術館館長）

千野 境子（産経新聞大阪本社大阪特派員兼論説委員）

④ 第14回アジア国際ネットワークセミナー

大阪を中心とする民間国際交流団体や自治体の中堅スタッフを対象に、アジア各国の公的機関や地域社会において福祉向上に努力している人たちとの交流を通じて相互理解、協力、連帯の絆を深め、将来におけるネットワークづくりをめざしたセミナーを開催した。

開催期間 平成15年11月2日（日）～9日（日） 8日間

開催地 韓国 イェサン [礼山]

テーマ 「グローバル化時代におけるアジア的価値とは何か」

参加者 15カ国・45名

日本（11名）、インド（4名）、インドネシア（1名）、カンボジア（2名）、
フィリピン（8名）、バングラデシュ（1名）、ネパール（2名）、
タイ（1名）、マレーシア（1名）、シンガポール（1名）、ベトナム（1名）、
中国（1名）、パキスタン（1名）、スリランカ（2名）、韓国（8名）

主催 アジア国際ネットワークセミナー実行委員会

構成団体

〔 7 大阪国際交流センター、 6 アジア協会アジア友の会、 7 大阪府国際
交流財団、 7 大阪21世紀協会、 松下電器産業労働組合 〕

⑤ アジアフェス2003

アジアの国々に対する理解を深め、大阪とアジア諸国との相互理解や友好親善を推進するため、舞踊・音楽公演、映画祭などのプログラムを展開した。

[公演事業] Realizing Rama ラーマーヤナ（日本ASEAN交流年2003記念事業）

【ワークショップ】

開催日時：平成15年10月20日（月） 午後2時～3時30分

場 所：小ホール

参加者数：51名

【本公演】

開催日時：平成15年10月21日（火）午後7時～9時

場 所：大ホール

主 催：アセアン文化情報委員会

（The ASEAN Committee on Culture and Information、フィリピン）

共 催：7 大阪国際交流センター、7 大阪21世紀協会、6 全日本郷土芸能協会

助 成：文化庁

協 賛：7 大同生命国際文化基金

後 援：外務省、アセアン10カ国大使館、大阪府、大阪市、国際交流基金アジアセンター、7 大阪府国際交流財団

内 容：古代インドの叙事詩「ラーマーヤナ」をベースにした、ASEAN10カ国合同メンバーによる舞台公演

参加費：無 料

参加者数：734名

[映像事業] ベトナム映画祭（日本ベトナム外交関係樹立30周年記念事業）

開催期間：平成15年11月17日（月）～22日（土）

場 所：小ホール

主 催：7 大阪国際交流センター、7 大阪21世紀協会、国際交流基金アジアセンター、アジアフォーカス・福岡映画祭実行委員会、ベトナム政府文化情報省

共 催：福岡市総合図書館

後 援：大阪府、大阪市、7 大阪府国際交流財団

参加者数：のべ573名

内 容：

11月17日（月）

午後6時～7時 オープニングイベント

佐藤忠男氏講演会 『ベトナム映画の今』

午後7時10分～ 「天の網」(フィー・ティエン・ソン監督、2002年)

11月18日（火）

午後5時～ 「アパートメント」(ヴィエト・リン監督、1999年)

午後6時45分～ 「ゴミの山の大将」(ドー・ミン・トゥアン監督、2002年)

11月19日（水）

午後6時45分～ 「ハノイの12日間」(ブイ・ディン・ハック監督、2003年)

11月20日（木）

午後5時～ 「砂のような人生」(グエン・タイン・ヴァン監督、1999年)

午後6時45分～	「メタオ」(ヴィエト・リン監督、2002年)
11月21日(金)	
午後6時45分～	「グアバの季節」(ダン・ニャット・ミン監督、2000年)
11月22日(土)	
午前11時～	「天の網」
午後1時～	「ゴミの山の大将」
午後3時～	「メタオ」
午後5時15分～	「ハノイの12日間」

(2) 外国人等との交流事業

在住外国人ふれあい事業

ア．在住外国人ふれあいサロン

外国人を対象に、登録ボランティアの協力を得て、実生活に即した会話を中心とする日本語指導を通じた相互理解と交流促進・情報交換の場を提供した。

開催日：毎週土曜日(午後2時～3時30分)

会場：会議室

参加者数：外国人のべ 1,097名、ボランティアのべ 1,266名

イ．第5回いんた～ぴ～ぷるクイズラリー

大阪在住の留学生をはじめとする外国人と日本人が一堂に会し、グループを組みクイズやゲームを織り交ぜながら、「ともに考え」「ともに話し合い」「ともに歩く」という共同作業を通して、参加者同士がふれあい親睦を深める楽しい交流のつどいを開催した。

開催日時：平成15年11月9日(日) 午前10時～午後4時

開催場所：中之島公園 剣先広場及び公園周辺

主催：いんた～ぴ～ぷるクイズラリー実行委員会

構成団体

〔 7 大阪国際交流センター、学校法人エール学園、大阪 S G G クラブ、
国際文化交流協会、S A C E M U、ボーイスカウト大阪第161団、
日本国際青年クラブ関西 〕

参加者数：21か国・地域の外国人168名、日本人296名、計464名

内容：外国人と日本人が各々4名ずつ8名でチームを組み、遊歩道に設けられたチェックポイントでのクイズをグループで相談しながら一緒に行動し、相互の親睦を図った。

ウ．アイハウス夏祭り“ The 賑 ”

センター登録ボランティアの参加のもと、在住外国人を対象に日本の伝統文化を紹介し、体験してもらうことによって日本文化への理解と日本人参加者との交流の場を提供した。

開催日：平成15年7月13日(日)午前11時～午後4時

会場：アトリウム 他

内容：屋台をはじめとする日本の夏祭りコーナー、外国料理のコーナー、フリーマーケット、ゆかた着付けや染物などの体験コーナーなど

参加者数：約1,200名

エ．日本を楽しもう「お餅つき」

在住外国人に日本の四季の行事を紹介し、日本文化への理解と参加者相互の交流を図ることを目的に開催。「お餅」をテーマにセンター登録ボランティアの協力を得て、実際にお餅つきを体験し、試食してもらった。

開催日：平成16年2月1日(日)午前11時～午後3時

会場：ギャラリー

内容：ボランティアと参加者による「餅つき」実演、試食、母国の餅の紹介

参加者数：約100名

② 第13回大阪留学生音楽祭

大阪で学ぶ留学生が、各国の音楽や民族舞踊などを通じて、市民との交流および学生相互のネットワークづくりを図った。

開催日：平成15年12月7日(日)午後2時～7時

会場：岸和田市立浪切ホール

内容：第1部 午後2時～4時30分 留学生音楽祭

第2部 午後5時～7時 留学生交歓の集い

参加者数：第1部 約900名

第2部 約300名

主催：7大阪国際交流センター、7大阪府国際交流財団、7民主音楽協会

③ 外国人生活日本語コース運営事業に対する助成

年々増加する在阪外国人が快適に安心して生活できるよう、日本語会話能力の習得と日本語の理解力を高めるため、関西国際学友会日本語学校に開設された生活日本語コースに対し、助成を行った。

④ 青少年海外研修 ～2003高校生文化交流使節～

高校生を文化交流使節としてグラスゴーへ派遣し、日本文化の紹介等を通して相互理解と交流を深めた。

派遣期間：平成16年3月25日(木)～4月4日(日) 11日間

派遣先：ロスホール・アカデミー(英国・スコットランド、グラスゴー)

派遣人員：高校生10名、大阪市立の高校教諭1名、当財団職員2名が随行

プログラム：

- ・ホームステイ
- ・ロスホール・アカデミーにおける学校生活の体験
- ・ロスホール・アカデミーにおける英語による日本文化紹介・交流
- ・地域、施設の見学

結団式：平成16年2月14日(土)午後2時～4時

事前研修：平成16年2月21日(土)～3月21日(日)の土・日曜日 10日間

⑤ 英国ベルファスト高校生訪問団の受け入れ

英国北アイルランド・ベルファストのヘーゼルウッド・カレッジから来日し、ホームステイや日本の高校生達との交流、社会見学等を行う。さまざまな機会を通じて現代の日本を知るとともに、大阪に暮らす同じ高校生と交流のひとつを過ごし、友好を深めた。

<プログラム概要>

名称：「日本体験」プログラム

(英語名：JAPAN EXPERIENCE STUDY TOUR)

実施期間：平成15年10月23日(木)～11月1日(日) 9日間

主催：7大阪国際交流センター

共催：ブリティッシュ・カウンシル東京

資金提供：英国笹川財団(英語名：Great Britain Sasakawa Foundation)

団の構成：ベルファストのヘーゼルウッド・カレッジの生徒(17歳)10名と教師2名

⑥ 大阪国際学校フード&エンターテイメント フェスティバル

平成13年9月に港区弁天に開校した大阪国際学校と連携し、地域交流事業として、地元高校生による吹奏楽演奏、民族音楽演奏、ストリートパフォーマンス、外国人アマチュアバンドによる演奏会を開催。国際交流団体ブース、また大阪国際学校生徒による演奏、教員・生徒の出身国の料理販売も行った。

日時：平成15年10月25日(土) 正午～5時

場所：オーク200アトリウム(港区弁天1-2-2)

主催：7大阪国際交流センター、大阪国際学校(Osaka YMCA International)

School)

参加者数：約3,000名

(3) ボランティア育成事業

ボランティアバンクの運営

市民レベルの自発的な国際交流活動の活性化を図るとともに、大阪を訪れる外国人の日本理解を促進するため、ボランティアを公募し、アイハウス・ボランティアバンクを運営した。

- ・登録者総数：730名（平成16年3月31日現在）
- ・活動内容：
 - ・ホームステイによる家庭への外国人の受け入れ
 - ・国際競技大会などのレセプションやインフォメーションブース
 - ・インフォメーション・プラザでの通訳
 - ・市内視察のガイド
 - ・リーフレット案内文の翻訳
 - ・日本語指導
 - ・国際競技大会会場等における日本文化の紹介等の技術・技能提供
 - ・センター主催事業での受付や図書・ビデオ整理
 - ・センター発行物発送業務等の日常業務協力など

(4) 国際交流促進事業助成

市民レベルの国際交流を推進するため、民間の国際交流団体の行う国際交流事業に対して助成した。

助成額：1事業100万円を限度とし、事業費の2分の1以内

助成件数：9件

(5) 大阪市姉妹都市交流協議会委託事業

姉妹都市間の市民レベルでの交流の輪を広げるため、当財団の姉妹都市交流事業のうち、次の事業を委託した。

- ・姉妹都市に関する最新情報収集・提供
- ・姉妹都市紹介PRリーフレットの作成
- ・海外へのPR事業の実施等

(6) 国際交流支援事業

地域レベルの国際化を推進するため、各区の国際交流事業を支援した。

① 西淀川区との連携事業

事業名称：ふれあいの文化「モンゴル」

開催日時：平成15年8月24日（日）午後2時～4時

場 所：西淀川区民会館（エルモ西淀川）

主 催：西淀川区生涯学習推進区民会議、西淀川区人権啓発推進協議会、
7 大阪国際交流センター

内 容：馬頭琴の演奏（奏者：アヨーシ・バトエルデネ）とモンゴル文化講話

参加者数：227名

② 福島区との連携事業

事業名称：地域国際交流のつどい 外国の文化と料理の交流会

開催日時：平成15年12月7日（日）午後1時～3時

場 所：中央卸売市場 業務管理棟16階 大ホール

主 催：福島区役所、7 大阪国際交流センター

内 容：各国（日本・アメリカ・フランス・韓国）の料理・食材や民芸品を紹介し、
ラテン音楽のギター演奏、ウエスタンダンスの講習など

参加者数：113名

天王寺区との連携事業

事業名称：結成45周年記念天王寺区子供大会

開催日時：平成16年2月22日（日）正午～午後4時15分

場 所：大ホール

主 催：天王寺区子供会育成連合協議会、7 天王寺区コミュニティ協会

共 催：7 大阪国際交流センター、大阪国際学校（Osaka YMCA International
School）

後 援：大阪夕陽丘ライオンズクラブ

参加者数：約650名

内 容：大阪国際学校生徒と天王寺区内の子供たちとの国際親善交流集会等

(7) その他交流促進事業

① 『実践国際交流』、『入門国際交流』の頒布

平成4年に作成した国際交流の手引書である『入門国際交流』、および平成9年に作成したより実践的な内容の『実践国際交流』について頒布を行った。

② Gaudi, un univers ～ガウディ、その世界～

世界的な建築家であるガウディ建築物写真パネルの展示を通じて、カタルーニャの文化を広く一般に紹介するとともに、カタルーニャとの相互理解の機会を提供した。

開催日時：平成15年4月21日（月）～27日（日） 午前11時～午後5時

会 場：ギャラリー

主 催：関西カタルーニャセンター（CCK）

共 催：7 大阪国際交流センター、日本・スペイン文化経済交流センターエクステンション

後 援：スペイン大使館、関西日本スペイン協会

来場者数：のべ421名

- ③ 日本 - EU文化交流シンポジウム ヨーロッパDE日本のマンガ 大暴れ だそうです!!!
日欧のマンガ関係者が集い、ヨーロッパにおける日本マンガが、日本とEUとの文化面での相互交流に果たす役割を考えるとともに、異文化理解を深めた。

開催日時：平成15年5月25日（日）午前10時30分～午後5時

会 場：小ホール

主 催：日本 - EU文化交流シンポジウム実行委員会

構成団体

（大阪日仏センター＝アリアンス・フランセーズ、
関西カタルーニャセンター、関西ドイツ文化センター、
日本・スペイン文化経済交流センターエクステンション、
7ベルギーフランドル交流センター、
ブリティッシュ・カウンスル大阪、7大阪国際交流センター）

助 成：駐日欧州委員会代表部、EU・ジャパンフェスト日本委員会

後 援：外務省、国際交流基金、大阪府、大阪市

参加者数：約150名

内 容：

シンポジウム

<コーディネーター>

ジャクリーヌ・ベルント氏 [ドイツ] (横浜国立大学助教授、日本マンガ学会理事)

<パネリスト>

ロジャー・サビン [英国] (マンガ作家、セントマーチン・アート・デザイン・カレッジ講師)

ジュリアン・バステード [フランス] (ジャーナリスト)

イエンス・バルツァー [ドイツ] (ジャーナリスト)

マルク・ベルナベ [スペイン (カタルーニャ)] (日本マンガ等の翻訳家)

呉 智英 [日本] (マンガ評論家、日本マンガ学会理事)

④ A Slice of Life - ロシア大使とアメリカ大使のフォトセッション -

アレクサンドル・パノフ ロシア大使とハワード・ベーカー アメリカ大使が撮影した写真を公開、両国との相互理解の一助とした。

開催日時：平成15年5月6日（火）～14日（水）

午前11時～午後6時（最終日は午後4時まで）

会場：ギャラリー

主催：7 大阪国際交流センター

来場者数：のべ862名

展示数：約70点

⑤ 「にっぽん - 大使たちの視線2003」写真展（大阪展）

日本駐在の外交官たちの視線で撮られた写真を一般に広く公開することで、相互理解の一助とするとともに、在関西領事館との交流を図り、今後の事業への協力・連携を強化した。大阪では2001年から開催している。

開催日時：平成15年11月17日（月）～22日（土）

午前11時～午後6時（初日及び最終日は午後4時まで）

会場：ギャラリー

主催：7 大阪国際交流センター、

「にっぽん - 大使たちの視線」写真展実行委員会

来場者数：のべ394名

展示数：約70点

⑥ 「韓国中高教員グループ招へい」事業

韓国における日本理解および日韓文化交流を促進するために、同国の教員を招へいし日本の文化と社会に対する理解を深める機会を提供した。

実施期間 平成15年9月25日（木）～10月1日（水）

場所：会議室、大阪市内の学校等

主催：国際交流基金

共催：7 大阪国際交流センター

内容：韓国の中学・高校の社会科教員等25名を2週間招へいし、日本の文化と社会に対する理解を深めてもらうもので、関西での研修（文化事情視察、学校訪問、ホームステイ）を実施した。

⑦ 総合学習のための開発教育入門セミナー

本格的に導入された「総合的な学習の時間」をより充実した学習とするため、開発教育の考え方や具体的手法を学ぶ機会を提供し、学校現場で国際理解教育の取り組みの促進が

図れるよう、教員を対象としてセミナーを行った。

主 催：開発教育協会大阪事務所

共 催：7 大阪国際交流センター、(特活)アジアボランティアセンター (AVC)

場 所：会議室

内 容：

- ・第1回 平成15年9月19日(金) 午後6時30分～8時30分
「貧困の悪循環を断ち切ろう」
- ・第2回 平成15年10月4日(土) 午後2時～4時
「難民～戦争・平和について考える～」
- ・第3回 平成15年11月1日(土) 午後2時～4時
「ものの流れから見る世界と私たち～貿易ゲームを体験する～」
- ・第4回 平成15年12月12日(金) 午後6時30分～8時30分
「本当の豊かさとは？」
- ・第5回 平成16年1月9日(金) 午後6時30分～8時30分
「ジェンダーについて考える～グローバルな視点から～」
- ・第6回 平成16年2月7日(土) 午後2時～4時
「望ましい国際協力を考えよう」

参加者数 のべ89名

⑧ ポルトガル装飾絵タイル アズレージョの魅力にせまる

ブラジルの世界遺産の一翼を担う伝統的なポルトガル・アズレージョ芸術の魅力を歴史的な観点から解説し、市民の異文化理解を深めた。

実施日時：平成16年3月19日(金)午後6時30分～8時30分

会 場：会議室

主 催：大阪外国語大学地域連携事業推進室

共 催：7 大阪国際交流センター

後 援：大阪市、大阪市教育委員会、ポルトガル大使館、大阪日本ポルトガル協会

講 師：林田 雅至(大阪外国語大学教授)

参加者数：40名

外務省長期青年招聘事業

外務省が平成4年度から実施している「長期青年招聘事業」の受入機関として中国からの研修生を受け入れた。

受入期間：平成15年12月1日(月)～平成16年2月20日(金)

受入者：麻 瑞(中国)

研修内容：・インフォメーションカウンターでの情報提供における通訳

・中国語翻訳文書の作成

・センター主催事業や国際交流支援事業での語学協力

5. 外国人留学生支援事業

(1) 奨学金支給制度

対 象：大阪市内の大学、短大、専修学校、7 関西国際学友会日本語学校の正規課程に
在籍する留学生

支 給 額：大学・大学院 月額40,000円

そ の 他 月額20,000円

認定人員：

区 分	対象者数	前期(12か月)支給	後期(6か月)支給	合 計
大学・大学院	338	35	0	35
短 大	63	5	0	5
専 修 学 校	1,971	38	33	71
関西学友会	101	2	27	29
計	2,473	80	60	140

(2) 宿舍提供事業

① 留学生向け賃貸住宅事業「エル・セレーノ紅梅町」

国土交通省の「特定目的借上公共賃貸住宅制度」の活用により、留学生に低廉な家賃で
良質な住宅を供給し、留学生の生活の安定を支援した。

戸 数：単身用48戸、世帯用6戸

入居資格：大阪府下の大学等に在籍する私費外国人留学生

② 留学生等専用宿舍助成事業

市内にある社員寮や民間賃貸アパート等など日本人向け物件を新たに留学生・就学生専
用住宅へ転用（新改築を含む）した家主等に助成し、優良な留学生等専用宿舍の安定的供
給を図った。

戸 数：単身用7戸、世帯用7戸

(3) 健康管理推進事業（国民健康保険加入促進助成）

市内に居住している「留学ビザ」を持つ私費外国人留学生およびその家族に対し 1ヶ月
1人あたり500円の助成金を支給した。

認定人員(本人)大学・大学院：1,506名 短大：78名 専修学校：1,074名 合計：2,658名

(4) 相談事業

相談件数：453件（奨学金：124件、住宅：138件、資金貸付：46件、健康保険：37件、

その他：108件）

(5) 招待事業

① 文化事業への招待

センター主催事業をはじめとする日本(特に大阪)の文化事業に私費および国費外国人留学生を招待した。

招待事業：6月文楽公演、アジアフェス2003「Realizing Rama ラーマーヤナ」など11件

参加者：のべ839名

② 文化施設特別入場制度

留学生に府下の文化施設へ随時入場できる「留学生特別入場証」を交付した。

対象施設：大阪市立博物館など38施設

交付数：府下9,131名(うち大阪市内校3,192名)

(6) 外国人留学生支援市民募金事業

市民や企業等からの留学生支援の受け皿を目的とした「外国人留学生支援市民募金」(平成11年3月設置)の寄付金収入により、大阪市内の大学等で学ぶ私費外国人留学生への学費・生活資金の貸付や冠奨学金等、寄付者の意向に沿った支援策を実施した。

寄付金総額 18,885,229円(平成16年3月31日現在)

資金貸付事業

対象経費：生活費、医療費、学費、一時帰国費

実績：生活費 1名(50,000円×1名)

学費 3名(100,000円×3名)

冠奨学金支給事業

大阪関西ライオンズクラブ冠奨学金

実績：1名 480,000円/年

(7) 大阪国際学校支援市民募金事業

市民や企業等からの寄付金による「大阪国際学校支援市民募金」(平成13年9月設置)の寄付金収入により、大阪国際学校で学ぶ児童・生徒への奨学金を支給した。

寄付金総額：10,100,000円(平成16年3月31日現在)

奨学金支給事業

実績：4名 400,000円/年

6. 調査・研究事業

・国際理解教育への取組みを探る研究会

留学生を活用した地域での国際理解教育のあり方について、有識者を招き今後の展開について具体的に検討した。

開催日時 第1回 平成15年10月2日(木) 午後6時～8時

第2回 平成15年12月4日(木) 午後6時～8時

場 所 会議室

委 員	米田 伸次	帝塚山学院大学国際理解研究所所長
	荒川 毅	大阪市教育委員会事務局指導部首席指導主事
	浜田 邦男	大阪市教育センター所長
	宇都宮彰治	大阪市立小学校教育研究会国際理解教育部副部長・敷津小学校長
	藤井 俊弘	大阪市立中学校教育研究会国際理解教育部部長・住吉第一中学校長
	足立 公夫	7 関西国際学友会常務理事兼日本語学校長
	唐澤 清司	7 関西国際学友会副理事兼日本語学校教頭
	山田章一郎	7 大阪国際交流センター常務理事
	梅宮 正勝	7 大阪国際交流センター企画事業部長

そのほか、アジア・太平洋地域と大阪・関西地域との交流・協力のあり方や、留学生支援のあり方について引き続き研究を行った。

7. 施設管理運営事業

大阪国際交流センター利用状況(平成15年4月～平成16年3月)

・施設利用状況

月 別	大ホール		小ホール		大会議室		小会議室		ギャラリー		和 室	
	日	%	日	%	日	%	日	%	日	%	日	%
4 月	18	60.0	19	63.3	42	70.0	151	55.9	21	70.0	2	6.7
5 月	17	54.8	15	48.4	35	56.5	183	65.6	20	64.5	0	0.0
6 月	22	73.3	20	66.7	52	86.7	215	79.6	12	40.0	1	3.3
7 月	18	58.1	21	67.7	45	72.6	175	62.7	15	48.4	2	6.5
8 月	19	65.5	16	55.2	31	53.4	131	50.2	11	37.9	2	6.9
9 月	16	53.3	19	63.3	48	80.0	170	63.0	19	63.3	1	3.3
10 月	27	87.1	25	80.6	49	79.0	196	70.3	19	61.3	1	3.2
11 月	26	86.7	24	80.0	55	91.7	208	77.0	24	80.0	7	23.3
12 月	22	78.6	14	50.0	39	69.6	132	52.4	4	14.3	2	7.1
1 月	11	39.3	14	50.0	34	60.7	135	53.6	5	17.9	6	21.4
2 月	25	86.2	23	79.3	54	93.1	195	74.7	18	62.1	3	10.3
3 月	27	87.1	24	77.4	54	87.1	207	74.2	14	45.2	2	6.5
計	248	69.3	234	65.4	538	75.1	2,098	65.1	182	50.8	29	8.1

(注)稼働率については、利用日数を利用可能日数で割って求めた。

・形態別利用状況

形 態	学会、シンポジウム、講演会、セミナー等	懇親会、パーティー	コンサート、オペラ	写真、絵画、その他展示会	その他	合 計
件 数 (件)	986	30	120	66	218	1,420
構成比 (%)	69.4	2.1	8.5	4.6	15.4	100.0

(注)施設利用数にかかわらず利用者ごとに1件としている。

・主な国際行催事

日 程	催 事 名
H15/4/ 4 - 5	日本文化理解講座「茶道教室」
H15/4/21	癒しの馬頭琴とホーミーコンサート
H15/4/21 - 27	Gaudi un univers ~ガウディ その世界~
H15/4/23	(株)ワールド航空サービス 音楽と旅の集い
H15/4/29 - 5/4	「子供と共に動物たちのアート展」生きものたちの命の声が聞こえていますか？
H15/5/4 - 5	日本アールヴェーダ第2回国際セミナー
H15/5/6 - 14	A Since of life - 駐日ロシア大使とアメリカ大使のフォトセッション -
H15/5/7	ベトナム人研修生 入国式
H15/5/9	(株)ワールド航空サービス 音楽と旅の集い
H15/5/9	Come & Touch デモ体験セッション
H15/5/9	ベトナム人研修生帰国式
H15/5/10	「スピリットと内なる自然」講演会
H15/5/15	エッセンバツハ・ロービジョンセミナー
H15/5/17	英国国際教育研究所 日本語教師養成課程講座説明会・公開講義
H15/5/17	四天王寺国際仏教大学・中国浙江大学大学学術交流協定更新記念国際シンポジウム
H15/5/18	第1回 I F C 国際異文化異業種交流会 in大阪
H15/5/25	日本・EU 文化交流シンポジウム ヨーロッパDE日本のマンガが大暴れだそうです!!!
H15/5/25	Festival Five 2003 MAKAHA SONS CONCERT
H15/6/5 - 6	第64回半導体集積回路技術シンポジウム
H15/6/10	ふれあい防犯教室
H15/6/18	ベトナム人研修生帰国式
H15/6/18	Saf シアター上映会 日仏商事(株)
H15/6/19	外国人留学生のための進学フェア
H15/6/19	都市間国際協力についての意見交換会
H15/6/28	第1回エクステンション 高校生スペイン語スピーチコンテスト
H15/6/29	一日インフォメーションサービス
H15/6/29	日本文化理解講座「書道教室」
H15/6/29	第10回おふく席
H15/7/4 - 6	パネル展「旧ユーゴで出会った人々～紛争はメディアのものですか？～」
H15/7/11	大阪・シカゴ都市フォーラム
H15/7/13	アイハウス夏祭り “The賑”
H15/7/12	FM C O・C O・L O76.5M H z 公開パネルディスカッション
H15/7/20	大阪市立大学文学部文学研究科 創立50周年記念国際シンポジウム
H15/7/25	大阪市姉妹都市交流協議会 メルボルン委員会
H15/8/19 - 22	国連軍縮会議
H15/8/27 - 29	第12回国際医療協力学生セミナー
H15/8/29	アイハウス国際理解セミナー「日本を歩く 世界を歩く」

・主な国際行催事

日 程	催 事 名
H15/8/30	NPO法人 国際子どもの本研究センター主催第1回講演会
H15/9/12	WORLD OLYMPIANS ASSOCIATION
H15/9/12	モンゴルスポーツ事情
H15/9/13 - 14	第39回日本眼光学学会・第18回眼科ME学会合同学会総会
H15/9/15 - 19	国際理解教育のための絵本「にむの木のある村」原画展
H15/9/19	第1回総合学習のための開発教育入門セミナー
H15/9/21	TCK国際交流会
H15/9/23	オーストラリア国立少年合唱団ジョイントコンサート
H15/9/24	第8回日本語スピーチコンテスト
H15/9/27	世界の博物館2003
H15/9/28	第37回英語スピーチコンテスト
H15/9/28	第14回ドイツ語スピーチコンテスト
H15/9/28	外国人のためのビザ・帰化手続きに関する無料相談会
H15/10/2	国際理解教育への取り組みを探る研究会
H15/10/4	第2回総合学習のための開発教育入門セミナー
H15/10/10 - 11	アジア ゴスペル フェスティバル
H15/10/11	カナダ留学フェア
H15/10/11	英国国際教育研究所 大学院日本語教育学研究科 講座説明会・公開講義
H15/10/13	平成15年度 青年海外協力隊 秋募集説明会
H15/10/17	国際開発協力入門セミナー
H15/10/21	アジアフェス2003 Realizing Rama ラーマーヤナ
H15/10/28	カール・ライスター氏 公開講座
H15/10/29	21世紀ジャーナリストフォーラム2003
H15/10/31	日本ロシア文学会シンポジウム
H15/11/1	第3回総合学習のための開発教育入門セミナー
H15/11/2 - 3	ワン・ワールド・フェスティバル
H15/11/6	日本国際交流振興会 2004年度留学セミナー
H15/11/6	KPMG移転価格セミナー
H15/11/17	2003 ヘクター・オリベラ オルガン・セミナー&ミニ・コンサート
H15/11/16	日本文化理解講座「日本の古典・人形浄瑠璃の公演」の開催
H15/11/17 - 22	「にっぽん - 大使たちの視線2003」写真展（大阪展）
H15/11/17 - 22	アジアフェス2003 ベトナム映画祭
H15/11/17	2004年度 ボストン大学MBAコース説明会
H15/11/28 - 30	サンクトペテルブルグ建都300年祭 大琥珀展
H15/12/4	第2回国際理解教育への取り組みを探る研究会
H15/12/5	第1回地球市民トークプラザ「もっと知りたい！伝えたい！韓国と日本」
H15/12/11	映画「THWAY - 血の絆」完成披露試写会

・主な国際行催事

日 程	催 事 名
H15/12/12	第4回総合学習のための開発教育入門セミナー
H15/12/12 - 13	世界CMフェスティバル
H15/12/13	第13回外国人日本語スピーチコンテスト
H15/12/16	2003国際交流の夕べ
H15/12/19	留学生国際交流フェス
H15/12/22	韓日親善の夕べ
H16/1/6	第1回イタリアピアノコンクール大阪予選
H16/1/9	第5回総合学習のための開発教育入門セミナー
H16/1/15 - 29	アイハウス国際理解セミナー ～多彩な異文化大国“ブラジル”～
H16/1/16	オーストラリア・アジア教育財団ホスト・ファミリー対面式
H16/1/18	日中韓ハイテク・ビジネス国際交流
H16/1/19	オーストラリア・アジア教育財団研修会
H16/1/24	日本文化理解講座「着物着付教室」
H16/1/24	第2回地球市民トークプラザ 「世界を知るってどんなこと～映画『プロミス』を見て、 パレスチナ・イスラエル問題を知る～」
H16/1/30	国際理解特別セミナー&交流会 ベルギーとオランダ隣国同士の友情
H16/2/1	日本を楽しもう！「お餅つき」
H16/2/5 - 12	アイハウス国際理解セミナー ～多彩な異文化大国“ブラジル”～
H16/2/7	国際シンポジウム「創造都市を語る夕べ」
H16/2/7	第3回地球市民トークプラザ 「えだひろ流・もっと楽しくエコライフ～通訳がみた環境のいま～」
H16/2/7	第6回総合学習のための開発教育入門セミナー
H16/2/8 - 10	国際シンポジウム「新・都市の時代 - 創造都市への挑戦 - 」
H16/2/14	第2回初級学習者のための「話してみよう韓国語」大阪大会
H16/2/19	「世界バラ会議 大阪大会2006」の会場見学兼打合せ
H16/2/23	2004大阪シティハーフマラソンさよならパーティ
H16/2/25	羽衣国際大学国際関係総合研究所特別セミナー
H16/2/29	第1回学校危機メンタルサポートセンター国際フォーラム
H16/3/7	第4回地球市民トークプラザ 「伝えたい私の人生 ～イラン・アメリカ・日本・甲子園～」
H16/3/8	クライム・ストッパーズ・インターナショナルに学ぶ会議
H16/3/14	オンコロジーセミナー
H16/3/16	第2回 国際地域福祉セミナー
H16/3/21	日中韓ハイテク・ビジネス国際交流会
H16/3/26	日独アマチュア無線家交流会

8. 理事会等の開催

(1) 理事会

第38回 開催日 平成15年6月17日(火)
議案 平成14年度事業報告及び決算報告について
役員等の交替等について
その他

第39回 開催日 平成16年3月25日(金)
議案 平成15年度事業計画及び収支予算について
役員等の交替等について
その他

(2) 評議員会

第35回 開催日 平成15年6月11日(水)
議案 平成14年度事業報告及び決算報告について
役員等の交替等について
その他

第36回 開催日 平成16年3月18日(木)
議案 平成16年度事業計画及び収支予算について
役員等の交替等について
その他

(3) 企画委員会

第35回 開催日 平成15年6月3日(火)
議案 委員の交替について
平成15年度事業について
その他

第36回 開催日 平成16年3月8日(月)
議案 平成16年度主要事業等について
その他

9. 賛助会員制度

大阪を中心とした関西一円の国際交流の場、市民レベルの国際感覚を培う場としての当センターの趣旨への理解を深めていただくとともに、様々な国際交流事業を幅広く支えていただくため、会員を募集し、会員交流会を実施した。

年会費

- ・法人 1口 10万円
- ・個人 特別会員（終身会員）1口 50万円
- 一般会員 1口 1万円

会員数（平成16年3月31日現在）

- ・法人 67社 114口
- ・個人 83名 90口

会員特典

- ・センターの定期刊行物の送付
- ・センターが主催するセミナーやイベントへの招待・優待
- ・会員対象の交流会への参加
- ・インフォーションセンター図書閲覧室の図書貸出
- ・センター施設、館内レストランの会員料金での利用など

会員交流会の実施

日 時：平成16年1月30日(金)午後6時30分～9時30分

場 所：ベルギーフランドル交流センターおよび「さくら西」の間

内 容：講演（ヤヨイ・デ・フリース オランダ王国総領事夫人）

 音楽演奏（杉山 朗子・稲葉 綾・吉武 貴子）

参加者：130名

10. 収支決算概要(平成15年度)

(単位：千円)

	合 計	一 般 会 計	留学生支援 募 金 会 計	施設管理会計
1. 収入の部				
基本財産等運用収入	6,575	6,575	0	0
会 費 収 入	12,300	12,300	0	0
事 業 収 入	536,114	83,377	0	452,737
補 助 金 等 収 入	3,000	3,000	0	0
交 付 金 等 収 入	264,000	264,000	0	0
寄 付 金 収 入	523	0	523	0
雑 収 入	7,388	512	4	6,872
敷金・預託金戻り収入	2,430	2,000	430	0
特定預金取崩収入	90,322	89,922	400	0
繰 入 金 収 入	104,922	15,000	0	89,922
そ の 他 収 入	0	0	0	0
収 入 合 計	1,027,574	476,686	1,357	549,531
2. 支出の部	0	0	0	0
事 業 費	708,951	310,374	1,230	397,347
管 理 費	66,191	66,191	0	0
固定資産取得支出	33,362	8,973	0	24,389
特定預金支出	112,978	569	0	112,409
繰 入 金 支 出	104,922	89,922	0	15,000
支 出 合 計	1,026,404	476,029	1,230	549,145
当 期 収 支 差 額	1,170	657	127	386

大阪国際交流センターの施設概要

国際集客都市・大阪をますます発展させるために、市民レベルの国際交流の実践の場を提供し、その拠点としての役割を果たしています。

1. 建設規模

敷地面積：12,808m²

建築面積：5,793m²

延床面積：13,967m²

2. 場 所

大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号

3. 工 期 等

工 事：(ア)着工 昭和60年12月

 :(イ)竣工 昭和62年8月

開 館：昭和62年9月21日

総事業費：約122億円(建設費64億円、用地費58億円)

事業費には国際学友会館にかかる建設費および用地費を含む。

4. 施設管理

施設の管理運営は、財団法人大阪国際交流センターが行っています。ホール、会議室、レセプションルーム、ギャラリーなどの貸出施設とともに、インフォメーションセンターを気持ちよくご利用いただくよう、施設の整備・充実に努めています。なお、ホテル・レストランについては大阪国際交流センターホテル(都ホテル大阪直営)が管理運営しています。

開 館 日 年中無休(ただし、次の休館日を除く)

休 館 日 12月29日～1月3日

この他に設備保守点検等のため、臨時に休館することがあります。

利用時間 午前9時～午後9時

5 . 施設内容

1 F

大ホール(2,280 m²・1,006 席)

6 言語同時通訳設備や高品質の音響映像システムを持ち、国際会議をはじめ、シンポジウム、コンサートなど、さまざまな行事に利用できるフレキシブルな施設です。

アトリウム (780 m²)

天窓から自然光が降り注ぐ3階まで吹き抜けの屋内広場。全館使用の場合の各種展示、国際交流イベントの広場としてご利用いただいています。

ギャラリー (165 m²)

大阪国際交流センターのショーウィンドー。彫刻・絵画・写真の展示スペースとして、また、商品展示や会議におけるポスターセッション会場としてご利用いただいています。

インフォメーションセンター (495 m²)

国内外の留学、国際交流等に関する各種情報を提供しています。

レストラン「パンジー」(115 席・個室最大24席)

開放的で明るい雰囲気のレストランで、気軽なランチから本格的なディナーまで幅広いオーダーに一流のシェフが対応します。50名～100名様のお貸切パーティにもご利用いただけます。

2 F

大会議室 (レセプションルーム) さくら (245 m² × 2 室)

大阪市の花「さくら」をイメージした天井高約6mの空間は、講演会や研修会のほか、レセプション会場としても最適です。同時通訳・映像設備も充実しており、国際会議の会場としてもご利用いただいています。

・会議室としての使用

1 室 シアター：200名、スクール：162名

2 室一体 シアター：440名、スクール：340名

・レセプション会場としての使用

1 室 正餐：100名、立食：180名

2 室一体 正餐：200名、立食：400名

小ホール(176 m²・200 席)

映像ホールとしての特徴を持つこのホールは、3言語同時通訳・映写設備を備え、国際会議や映画会をはじめ、ミニコンサートにもご利用いただいています。

小会議室 A～D(58～65 m² × 4 室)

各種の会議やパーティの会場にご利用いただいています。また、ホールや会議室と組み合わせ分科会場としてもご利用いただいています。

- ・会議室として

1室 スクール：36名、口の字：30名

A・BおよびC・Dは、2室一体の利用もできます。

- ・パーティ会場として

A・Bまたは、C・Dは、2室一体方式で小パーティの会場としてご利用いただけます。

3 F

中会議室 「銀杏」(いちよう)(188㎡)

控室も付属するハイグレードな空間です。各種会議・研修をはじめ、パーティなどにもご利用いただいています。

- ・会議室として

シアター：150名 スクール：100名

- ・パーティ会場として

立食：80名

小会議室 1～5(50～58㎡×5室)

各種の会議や研修会場としてご利用いただけます。

- ・会議室として

1室 スクール：24～36名、口の字：20～24名

1・2および3・4は、2室一体の利用もできます。

和室「鴻臚庵」(84㎡)

お茶会や生け花の会などを開催できる和の空間です。海外からの賓客にも好評いただいています。

4～6 F

大阪国際交流センターホテル宿泊室

シングルルーム：40室 ツインルーム：10室

B1 F

フロンティアクラス(74席)

留学生などの内外の若者が気軽に交流できるカフェ風のスペース。喫茶・軽食はもちろん、気軽なパーティやミーティング・ミニコンサートなど、貸し切りでのご利用も可能です。

その他

- ・有料駐車場(70台)

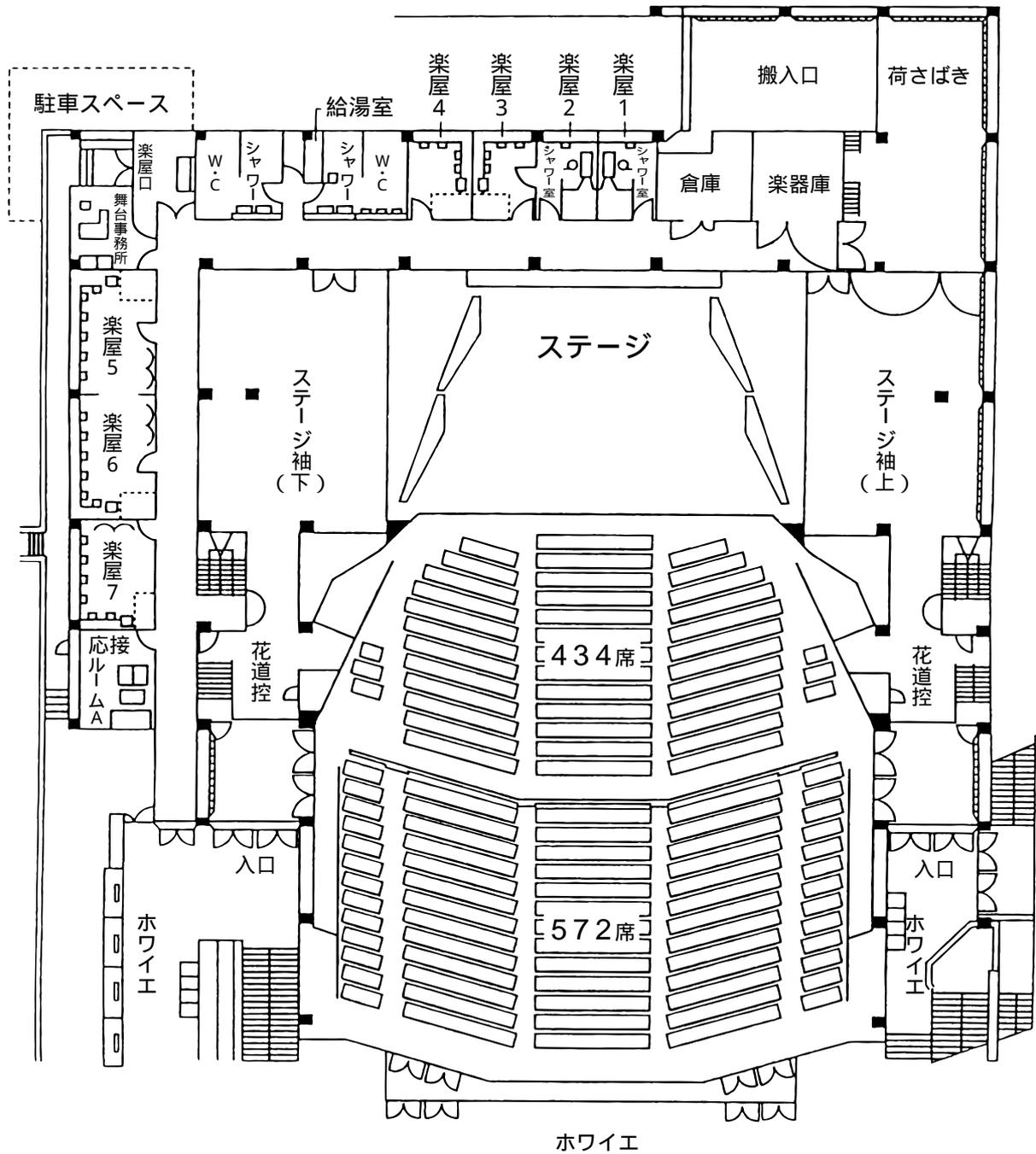
100円/20分(午前8時～午後10時)

100円/60分(午後10時～午前8時)

- ・テナント駐車場(29台)

6. 各施設

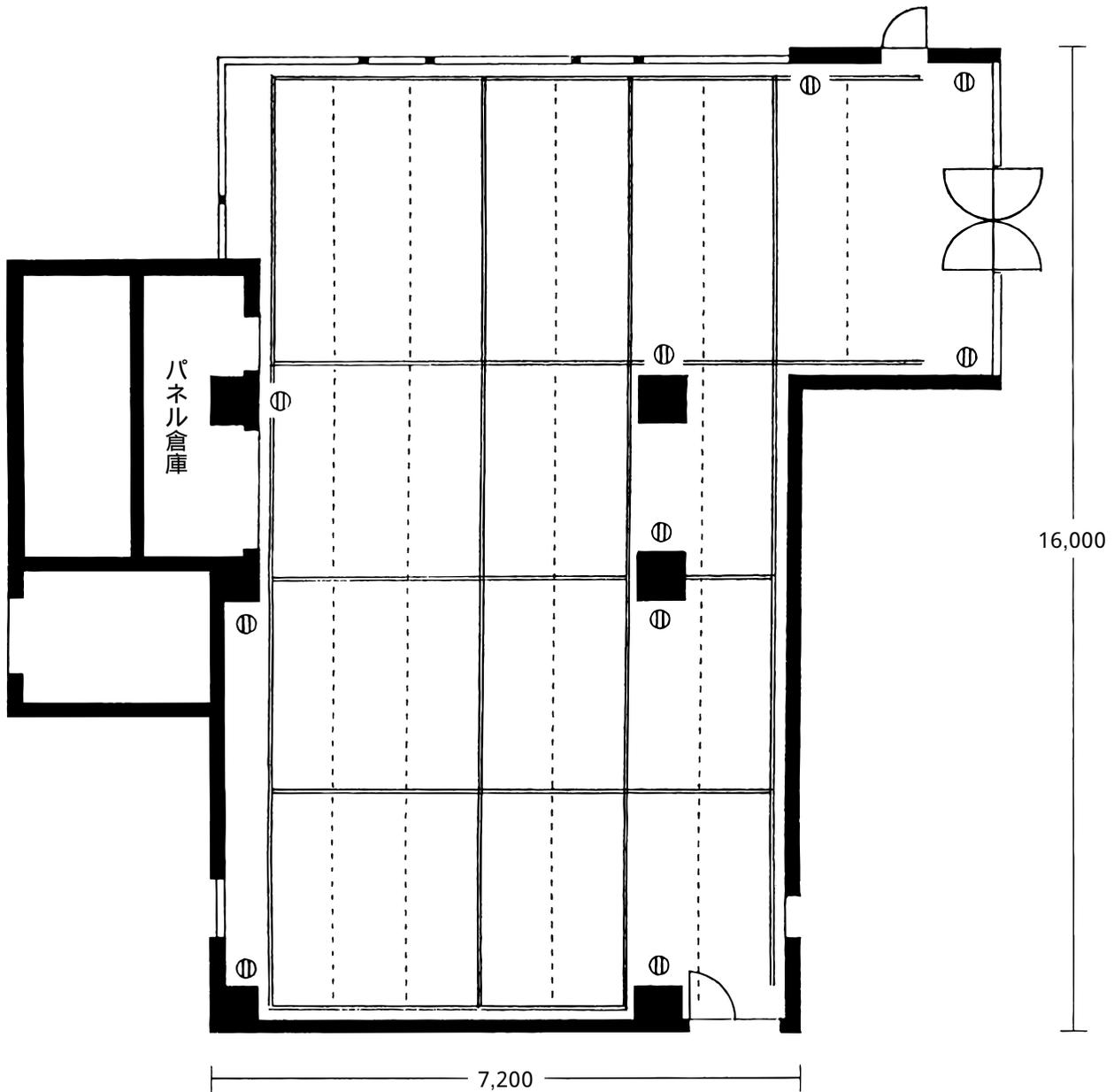
大ホール(1F)



楽屋 7室、応接室(ルームA)、リハーサル室(94m²)

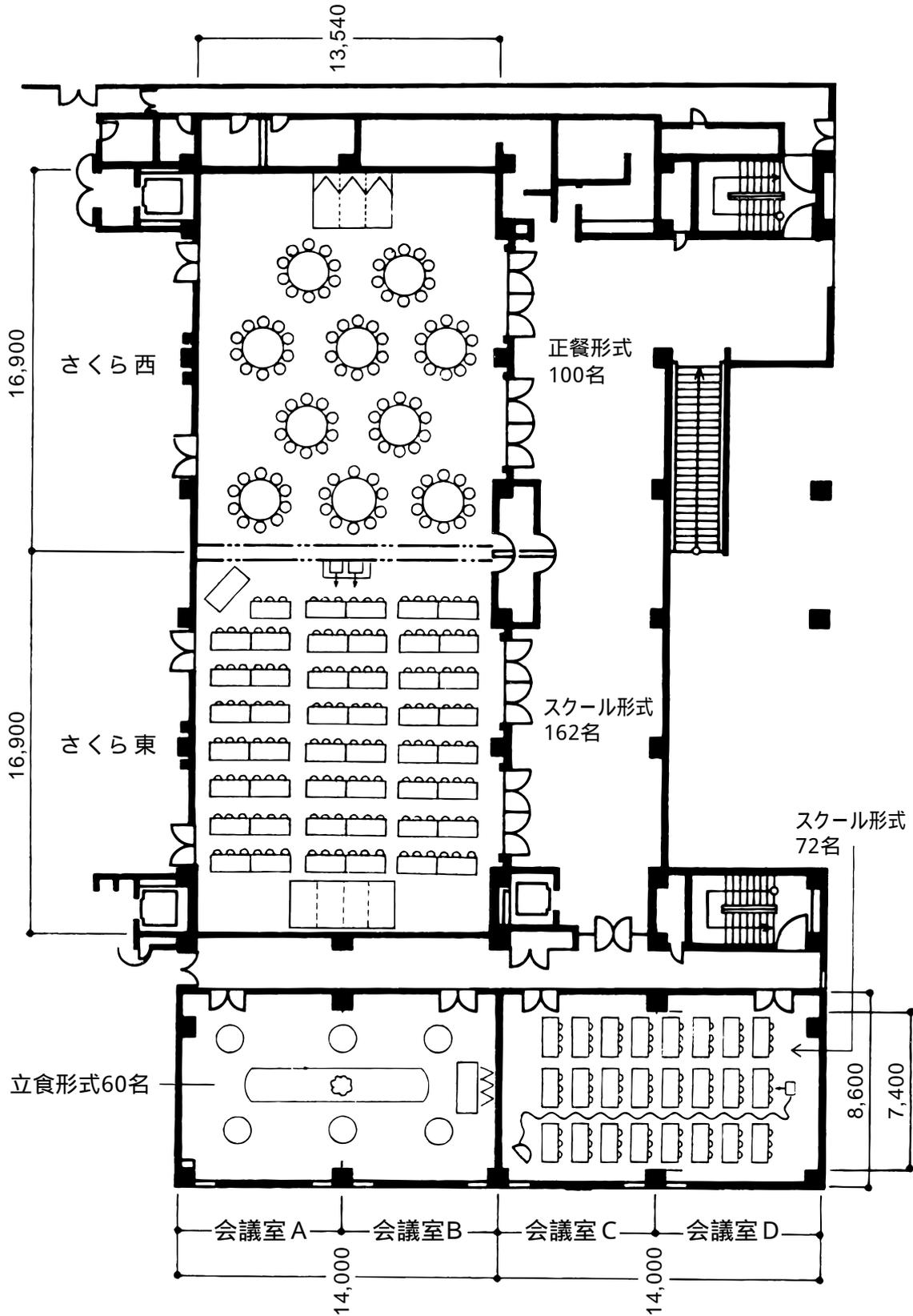
同時通訳ブース 6室、報道ブース

ギャラリー（1F）

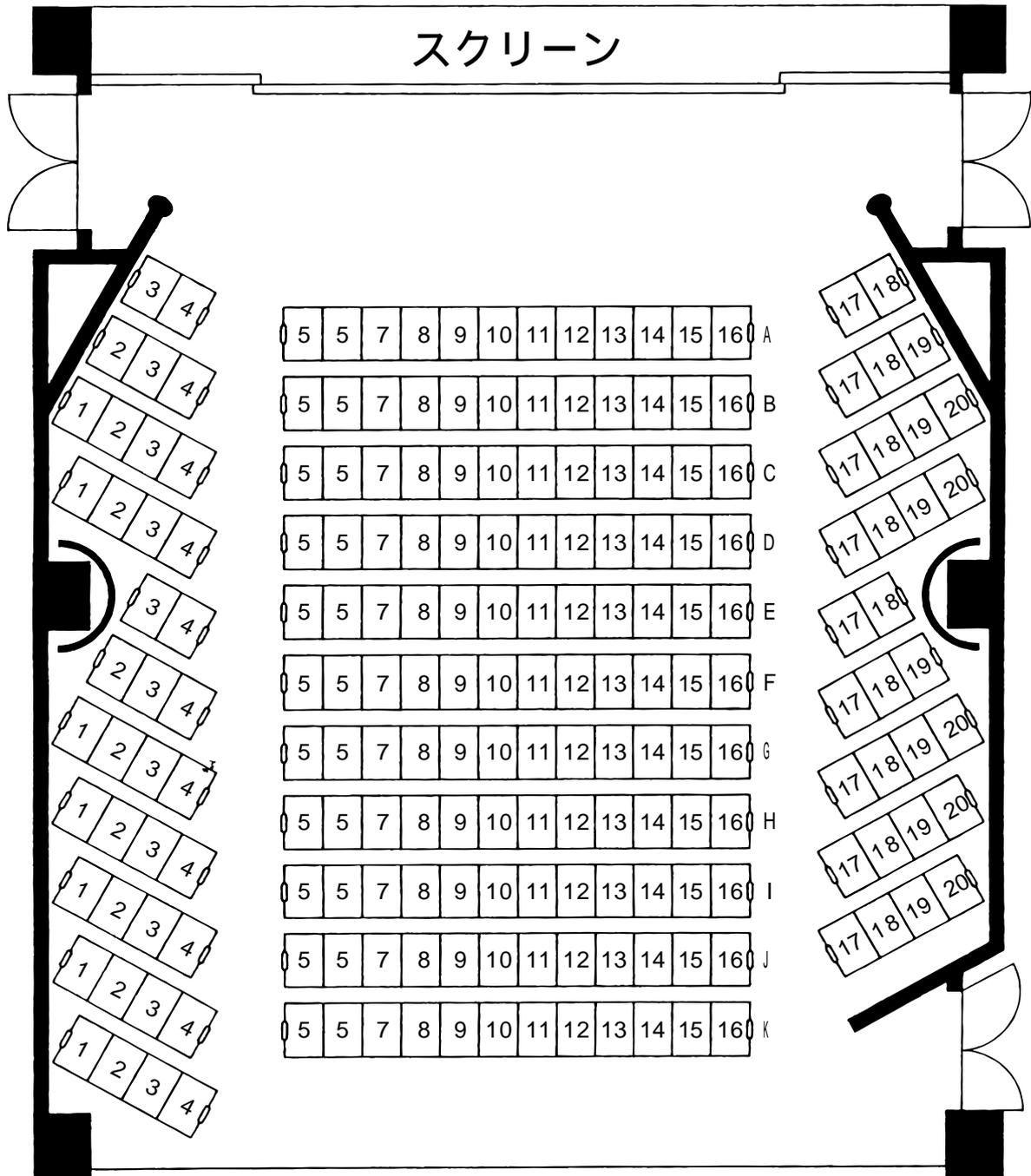


- | | |
|--------|-----------------|
| ==== | スライディングウォール |
| | 配線ダクト |
| パネルサイズ | 1200 × 2700 38枚 |

大会議室(レセプションルーム)「さくら」東・西(2F) 会議室 A ,B ,C ,D(2F)



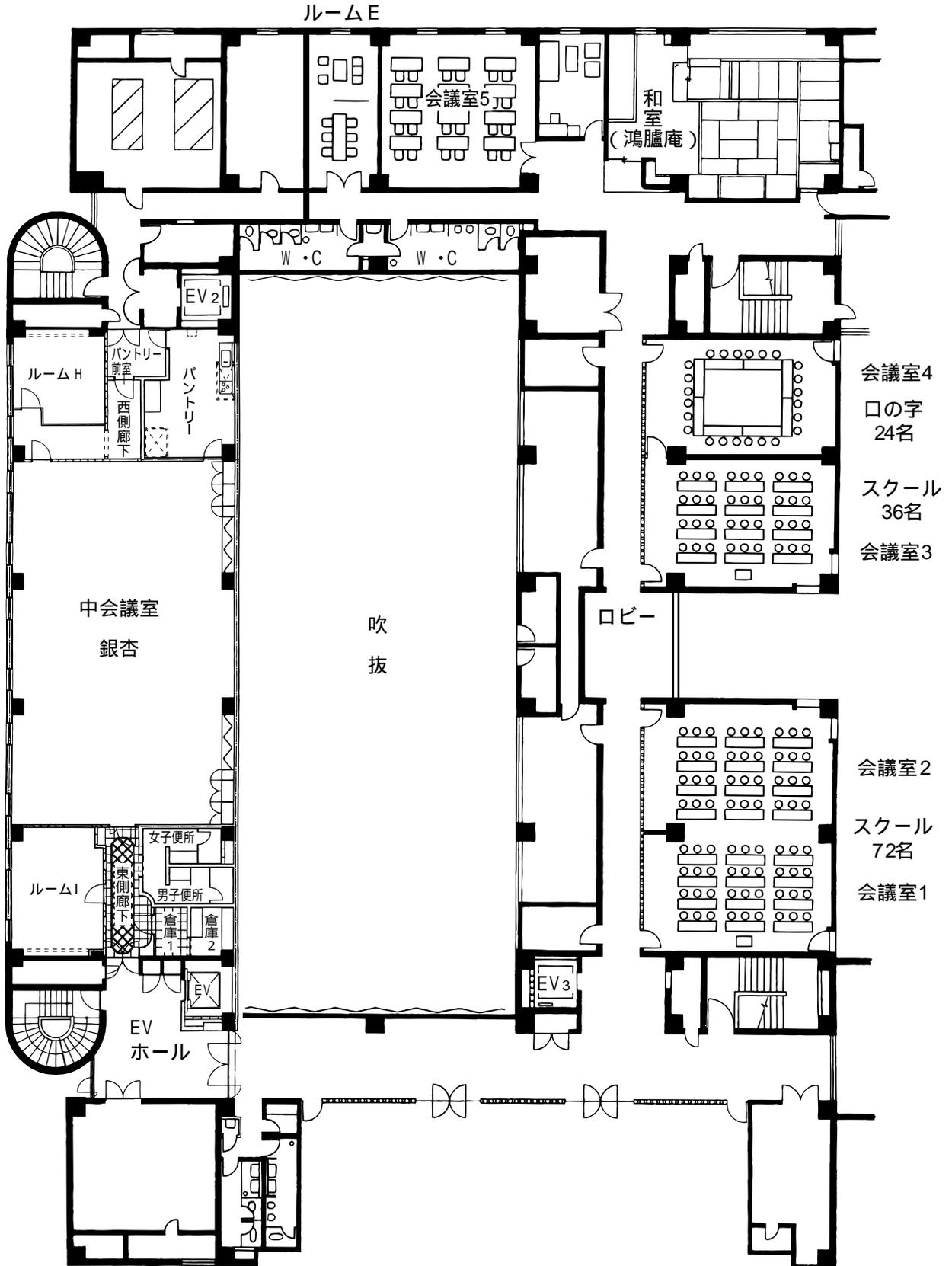
小ホール (METホール) (2F)



座席表示例 : A - 3、B - 2、C - 1

中会議室「銀杏」

会議室 1,2,3,4,5 和室「鴻臚庵」(3F)



大阪を中心とした関西一円の国際交流の拠点として、次のような国際交流団体も事務所を開設しています。

大阪市姉妹都市交流協議会

当協議会は、大阪市の姉妹都市であるサンフランシスコ、サンパウロ、シカゴ、上海、メルボルン、サンクトペテルブルク、ミラノ、ハンブルクの8つの都市との交流活動を結びつけ、友好交流活動を強化するとともに、市民レベルの国際交流活動の輪を一層拡大・推進していくことを目的として設立され、下記事業を中心に国際交流の促進を図っています。

事業内容

各姉妹都市との市民レベルの交流事業

各姉妹都市協会との共通事業

姉妹都市を中心とした海外PR事業

関西在住の外国人と日本文化を通しての市民交流事業

事業

日本文化理解講座(人形浄瑠璃の公演・書道・着物着付け・折り紙・日本料理教室等)

国際理解講座(各国都市事情・外国料理教室等)

その他

姉妹都市交流資料等の発行

「大阪市の姉妹都市」

「わたしたちの姉妹都市」

「姉妹都市メモ」

姉妹都市PRコーナーの設置

代表委員 西村 貞一(株式会社サクラクレパス取締役社長)

所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号

大阪国際交流センター3階

TEL : 06 - 6772 - 9670

FAX : 06 - 6772 - 9790

URL : <http://www.sisterc.net/>

E-mail : info@sisterc.net

財団法人ベルギーフランドル交流センター

財団法人ベルギーフランドル交流センターは、ベルギーフランドル政府文化省の後援のもとに、1975年4月に設立されました。

1983年には、博物館としての機能も併設され、フランドルの文化・芸術に関する常設展、特別展などが行われています。

また、1986年10月から、フランドル政府の国際交流の公的機関(リエイゾン・オフィス)に発展。フランドルと日本との産業・文化交流の橋渡しを目的に活動しています。各種講座、セミナー、コンサート、イベントなど多彩な文化事業を行う一方、館内には図書館、レコード・ライブラリーを有し、パイプオルガン、チェンバロ、ベイヤード(カリヨン)を常設し、合唱団、ネーデルランド(オランダ)語クラスを開設しています。

なお、「フランドル友の会」を設けて、会員の方々にベルギーフランドル交流センターの催しの案内やニュースレターを送付しています。また、催しの優待や、会員のつどいなどもあり、ご好評をいただいています。ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。

理事長・館長 Bernard CATRYSSE(ベルナルド・カトリッセ)
 所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号大阪国際交流センター3階
 TEL : 06-6773-8850 FAX : 06-6773-8855
 URL : <http://www.flanders.jp/>
 E-mail : info@flanders.jp

ベルギーフランドル交流センターの催物ご案内

博物館展覧会

フランドルの文化・芸術に関する常設展、特別展の開催。

開催時間 11:00am~5:00pm(12:30pm~1:30pmは、昼休みのため閉館)

コンサート

フランドルをはじめとした、ヨーロッパからのアーティスト及び日本のアーティストによるクラシック音楽のコンサートやマスタークラスを開催。

図書館

音楽に関する専門書、楽譜、レコードライブラリー、フランドルに関する芸術書、専門書などが閲覧できます。

各種教室

- ・ネーデルランド(オランダ)語講座(毎週月曜日6:00pm~7:30pm)

毎年4月から、3期にわけて行います。

- ・女声合唱団コール・リリカ/毎週金曜日1:00pm~3:00pm

- ・パイプオルガン、チェンバロ、ベイヤード(カリヨン)の利用

フランドルに関係するイベント開催

フランドルとの経済交流の促進

フランドルの文化、経済、観光などについての情報提供

- 詳しい内容は事務局まで -

特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会(Kansai NPO Alliance)

関西地域に拠点を置いて活動する国際交流・国際協力団体を支援する連合体(アンブレラ組織)。ネットワークの重要性をいち早く認識して、1984年に設立。現在、関西の主要な170団体が加盟。設立主体の多様な団体が府県の枠を越えて参加していることが大きな特徴。

主な活動は、NPOの人材育成、NPOの活動基盤整備、市民の意識啓発や活動への参加促進のためのメディアを使った情報提供、ネットワークを生かしたNPOの協働、NPOの実践事例を蓄積し、NPO相互や企業、行政、教育機関とのコーディネートなど。

目的

平和、人権、貧困、環境など地球規模並びに地域社会における課題解決と共生社会に向けて、国際交流・国際協力団体のネットワークを構築し、民間非営利活動の基盤強化と、市民の意識啓発や活動への参加促進を図る事業を行うとともに、多(他)分野の民間団体、行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携を促進し、もって、平和の確立、人権の尊重、貧困の撲滅、環境の保全など豊かな地球市民社会の実現に寄与すること。

役割・機能

- (1) ドキュメントセンター
- (2) サポートセンター
- (3) コーディネート機能
- (4) インターメディアリー機能
- (5) シンクタンク機能

主な活動

- (1) 国際交流・国際協力団体間の連携を促進する事業
 - ①外国人共生、国際協力、国際理解協力、日本語教育、国際交流協会のあり方等、課題別、テーマ別研究会の開催
 - ②国際交流・国際協力活動促進のための事業等の企画受託及び講師紹介、コーディネート
 - ③諸事業への後援
- (2) 国際交流・国際協力団体と他分野の団体、他機関との連携を促進する事業
 - ①NGO、ODA実施機関、国際機関等が一堂に会する「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催
 - ②関係機関並びに国際的ネットワークの構築
 - ③NGO / NPOと企業・経済団体、行政機関との協働の創造
 - ④日本と海外の国々との架け橋となる「海外日本語ボランティア派遣」事業の実施
 - ⑤NGO / NPOと教育機関との連携の促進、帰国・渡日の児童生徒の進学・就学サポート事業
- (3) 国際交流・国際協力、市民活動の情報収集と提供事業
 - ①NPOの拠点施設の「pia NPOインフォメーションセンター」の運営

- ②オピニオン誌『NPOジャーナル』の編集発行
- ③関西の国際交流団体一覧『インターピープル・ダイレクトリー』の編集発行
- ④その他、各種出版事業『関西の日本語教室ダイレクトリー』日英版
 - 『NPOの支援者拡大セミナー～会員を増やすための広報戦略マニュアル』
 - 『国際理解教育セミナー～総合学習における新たな学び～』
 - 『国際協力スタッフへのアクセス～就職を考えるあなたへ～』
- ⑤大阪国際交流センター「市民プラザ」の運営委託
- ⑥内外の国際交流、国際協力に関する情報の収集と提供
- ⑦マスコミへの情報提供
- (4) 開発教育など市民の意識と活動への参加を促進する事業
 - ①時事講座の開催
 - ②「グローバルスタディーズ」(pia NPO)の開催
 - ③国際理解教育教材『現場から教室へ』の作成
 - ④子どもの国際感覚を醸成する「pia NPO地球子ども塾」の開講
 - ⑤国際交流・国際協力、市民活動促進のためのシンポジウム、講演会、研修会等への講師派遣
- (5) 民間団体が活動しやすい社会基盤の整備に向けた事業
 - ①NPOの拠点施設「pia NPO」の管理運営
 - ②「国際交流・国際協力団体への就職ガイダンス」の開催
 - ③「NPOスキルアップセミナー」の開催
 - ④企業のNPO助成制度の受託運営
 - ⑤NPOスタッフの雇用環境整備
 - ⑥NPOの人材育成セミナーの開催
 - ⑦行政の市民活動促進のための環境整備事業への参画
- (6) 調査研究・提言活動
 - 調査・研究「関西の国際交流団体の現状と分析」
 - 「NPO/NGOの税・法制度改革連絡会」への参加
 - 審議会・委員会等への参加

所在地 <I - Houseオフィス>

所在地 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 大阪国際交流センター2階

TEL : 06 - 6773 - 0256 FAX : 06 - 6773 - 8422

E - mail : kna@interpeople.or.jp

URL : <http://www.interpeople.or.jp>

< pia NPOオフィス >

〒552 - 0021 大阪市港区築港2丁目8-24 pia NPO 2階

TEL : 06 - 4395 - 1124 FAX : 06 - 4395 - 1125

E-mail : kna@pianpo.com

設立時期 2001年12月10日(1984年12月10日任意団体設立)

会 員

正会員

設立母体 市民団体、自治体設立の交流協会、企業設立の二国間交流団体、助成財団、外国人設立の外国人コミュニティ、日本及び外国政府の外郭団体、労組等

分 野 国際交流（文化交流、人物交流、青少年交流、国際親善、留学生交流）
国際協力、国際理解教育、人権擁護、在住外国人支援、調査研究等< 会員の資格 > 目的に賛同する非営利の国際交流・国際協力団体で、その定義は、
平和や人権、貧困、環境などの課題解決のための事業を行っている団体
世界の人々との異文化理解や友好親善の促進に資する事業を行っている
団体

市民の意識啓発を促進する事業等を行っている団体

< 会 費 > 年会費1口2万円、入会金1万円

賛助会員

資 格………本法人の目的に賛同する個人または団体

年会費………団体1口3万円、個 人1口5千円

賞 国際交流基金地域交流振興賞 1995年 大阪府知事表彰 1990年

社団法人CISV日本協会 関西支部

CISVは、Children's International Summer Villagesの頭文字で、日本では「国際こども村」と呼ばれています。国際本部は、イギリスのニューカッスルにあり、加盟国は約70ヶ国にのぼっています。日本国内では、本部として日本協会が東京にあり、国内4支部(関東、東海、関西、九州)と共同して、国際交流を通じての平和教育を実践しています。日本は、カテゴリーAとして、国際的に高い地位についています。

関西支部は、関西地区全域を活動地域とし、以下の事業をしています。

事業内容

(1) 11歳児童のための国際キャンプ「ビレッジ」

対象年齢：11歳

期 間：開催地の夏期4週間

偏見が少なく、言葉の壁を越えて比較的簡単に仲良くなれる11歳の時期に世界の人々と友達になり、お互いに同じ人間であり共通点が多いことを学びます。

(2) 家族ぐるみの交換ホームステイ「インターチェンジ」

対象年齢：12～15歳

期 間：3週間から4週間

ホームステイ先の家族の一員として異文化の中で生活し、その文化を理解します。また、相手国に行くだけでなく、自分の家庭にそのパートナーを受け入れるところが他のホームステイプログラムにはない大きな特徴です。参加者全員での企画もありグループ活動も重視しています。

(3) テーマを設けたキャンプ「サマーキャンプ」

対象年齢：13～15歳

期 間：開催地の夏期3週間

ビレッジとセミナーキャンプの中間的なプログラムです。ある特定のテーマを設定し、ディスカッションを行ったり、ゲームやスポーツをして過ごし、交流を深めます。

(4) 国際共同生活を体験する「セミナーキャンプ」

対象年齢：17～18歳

期 間：開催地の夏期3週間

他のプログラムに比べて、参加者の年齢を高く設定した参加者主体のキャンプです。参加者は個人・国際・異文化間に生じる問題をどのようにすれば平和的に解決できるかを学ぶとともに、これらの問題に対して、自分の意見を形成できるようになることをめざします。

(5) 短期間のテーマキャンプ「IYM (International Youth Meeting)」

対象年齢：11～12歳、13～14歳、14～15歳、16～18歳、19歳以上

期 間：6～14日間

他のプログラムに比べて短い日程ながら、参加者はそれまでのCISV経験をさらに発展させ、さまざまな異文化間問題の解決法を探り、リーダーシップや企画力を身に付けます。

(6) 11歳ビレッジ日本大会開催

対象年齢：11歳児

期 間：平成15年7月25日（日）～8月21日（土）の4週間

開催場所：カトリック野外礼拝センター

住 所：奈良市朱雀4丁目3番地2

電話番号：0742 - 71 - 6031

児童参加国：カナダ、イギリス、イタリア、韓国、メキシコ、ノルウェー、スウェーデン、ベトナム、日本、アメリカの10ヶ国

Junior Counselor参加国：イギリス、イタリア、ノルウェー、アメリカ、日本（男女各1名）の5ヶ国6名

関西支部長 奥谷 龍

所在地 〒543 - 0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 大阪国際交流センター3階

TEL：06 - 6773 - 3722 FAX：06 - 6773 - 3724

E-mail：kansai@jp.cisv.org

URL：http://www.jp.cisv.org

資料編

インフォメーションセンター相談件数

相談内容	件数	総件数	うち外国人	構成比(%)
総件数		6,523	3,760	110.0
来館		2,777	1,682	42.6
電話		3,689	2,000	56.5
E-mail		54	21	0.8
書面		3	2	0.1
内訳		6,523	3,760	110.0
日本紹介		166	118	2.5
世界紹介		28	1	0.4
教育		1,169	698	17.9
海外留学		212	17	3.2
日本留学		704	547	10.8
その他		253	134	3.9
国際交流		379	73	5.8
公共・生活情報		1,262	984	19.4
国内情報		1,231	982	18.9
海外情報		31	2	0.5
保健・医療		232	191	3.6
宿泊・住宅		249	166	3.8
出入国		408	307	6.3
司法		263	196	4.0
求人求職		311	189	4.8
イベント		71	45	1.1
センターの紹介等		1,985	792	30.4
情報資料		172	66	2.6
事業概要		1,641	644	25.2
その他		172	82	2.6
月平均		544	313	-

インフォメーション・プラザ・オオサカ取扱件数

	件 数	
		構成比 (%)
総件数	3,610	100.0
形態別内訳	3,610	100.0
来館	1,532	42.4
電話	2,057	57.0
E-mail	19	0.5
書面	2	0.1
内容別内訳	3,610	100.0
日本紹介	106	2.9
世界紹介	2	0.1
教育	646	17.9
海外留学	17	0.5
日本留学	502	13.9
その他	127	3.5
国際交流	72	2.1
公共・生活情報	953	26.4
国内情報	949	26.3
海外情報	4	0.1
保健・医療	196	5.4
宿泊・住宅	164	4.5
出入国	307	8.5
司法	196	5.4
求人・求職	189	5.2
イベント	44	1.2
センターの紹介	735	20.4
情報資料	57	1.6
事業概要	595	16.5
その他	83	2.3
使用言語別内訳	3,610	100.0
英語	1,463	40.5
中国語	413	11.5
韓国・朝鮮語	200	5.5
スペイン語	263	7.3
ポルトガル語	86	2.4
インドネシア語	0	0.0
タイ語	11	0.3
日本語	1,174	32.5
その他	0	0.0

外国籍住民相談窓口取扱件数

相談内容	件数	取扱件数	
		取扱件数	構成比 (%)
総件数		2,910	100.0
形態別内訳		2,910	100.0
来館		1,243	42.7
電話		1,651	56.7
書面		16	0.6
相談内容別内訳		2,910	100.0
簡易な市民の声		789	27.1
法律相談案内		83	2.9
一般相談		2,038	70.0 (100.0)
借地・借家		(70)	(3.4)
不動産売買		(1)	(0.1)
家庭		(12)	(0.6)
近隣		(2)	(0.1)
相続贈与		(1)	(0.1)
金銭		(3)	(0.1)
交通事故		(8)	(0.4)
職業資格		(159)	(7.8)
文化教養		(469)	(23.0)
その他		(1,313)	(64.4)
使用言語		2,910	100.0
英語		1,215	41.7
中国語		351	12.1
韓国・朝鮮語		185	6.4
スペイン語		254	8.7
ポルトガル語		75	2.6
インドネシア語		0	0.0
タイ語		12	0.4
日本語		818	28.1
その他		0	0.0

外国籍住民法律相談件数

相談内容		件数	取扱件数	
			構成比 (%)	
総 件 数		130	100.0	
相談内容内訳	土地・建物	11	8.5	
	金銭	15	11.5	
	結婚・離婚	28	21.5	
	相続・贈与	5	3.9	
	親族・戸籍	10	7.7	
	労働	13	10.0	
	損害・賠償	22	16.9	
	その他	26	20.0	
使用言語内訳	英語	35	26.9	
	中国語	34	26.2	
	韓国・朝鮮語	10	7.7	
	スペイン語	7	5.4	
	ポルトガル語	8	6.2	
	インドネシア語	2	1.5	
	タイ語	5	3.8	
	日本語	29	22.3	

外国人のための
「一日インフォメーションサービス」相談件数

(1) 受付票数

来場者総数	151
回収数	120

(2) 内容別相談者数

人権	4
法律	23
出入国・在留	65
職業	34
進学	47
医療	12
歯科医療	5
薬剤	1
市政	14
保険年金	16
税金	8
生活	9
労働	8
子育て	9
合 計	255

(3) 使用言語

日本語	51
英語	40
中国語	78
韓国・朝鮮語	10
スペイン語	21
ポルトガル語	2
インドネシア語	11
タイ語	7
ベトナム語	10
フィリピン語	12
不明	13
合 計	255

図書蔵書数

分野別	総数	和書・洋書別	
		和書	洋書
世界紹介	1,815	1,121	694
日本紹介	967	632	335
海外留学	204	107	97
日本留学・日本国内の教育	49	46	3
国際交流、協力	749	711	38
在住外国人問題	159	153	6
国際理解教育、開発教育用教材	191	189	2
APIX(国際協力機構)コーナー	235	225	10
JICA(国際協力機構)コーナー	536	255	281
語学学習書	1,261	422	839
外国語図書・絵本	166	144	22
総記	99	78	21
大阪関係図書	252	252	0
その他	79	79	0
合計	6,762	4,414	2,348

資料室利用状況

区分	総数
年間利用者数(人)	61,951
一日平均(人)	173

入館者数

区分	総数
年間利用者数(人)	117,507
一日平均(人)	329

ビデオ分野別所蔵数

分野別	総数	言語	
		日本語	その他
歴史	105	91	14
日本紹介	91	54	37
各国紹介	330 (DVD : 10含)	240 (DVD : 10含)	90
社会科学	189	80	109
国際協力・教育	281	254	27
留学	10	8	2
自然科学	16	3	13
技術・工学	24	13	11
産業	11	4	7
芸術	172	23	149
言語	83	27	56
文学	22	3	19
総数	1,334	800	534

各コーナー利用状況

区分	利用者総数	国籍	
		日本人	外国人
ビデオコーナー	1,293	429	864
インターネットコーナー	24	13	11
BBC TVコーナー	139	92	47
KNTVコーナー	517	71	446

アイハウス・ボランティアバンク活動実績

【登録者実数】730名（平成16年3月末現在）

【種類別登録者数】

種 類	人 数
ホームステイ	176
ホームビジット	211
通訳・ガイド	433
翻 訳	235
技術・技能	755
日常業務協力	291
合計（延べ）	2,101

茶道・華道・着付けなど日本の伝統文化や日本語指導、インターネット指導などの技術保有者

【通訳・ガイド、翻訳言語別登録者数】

種 類	人 数
英 語	505
中 国 語	113
ス ペ イ ン 語	40
韓 国 ・ 朝 鮮 語	36
フ ラ ン ス 語	32
ド イ ツ 語	21
タ イ 語	14
ポルトガル語	10
インドネシア語	10
イ タ リ ア 語	9
ロ シ ア 語	5
ベ ト ナ ム 語	4
合計（延べ）	799

【分野別活動実績】（依頼団体の欄に表記のないものは当センター主催事業関連の活動です。）

ホームステイ

期 間	活動名称および依頼団体	国・地域	受入人数	活動者数
H15/5/7/5～7/6	アメリカ教育関係者の受け入れ (大阪市市長室国際交流課)	アメリカ	19	12
H15/7/7～7/13	シカゴ日本語弁論大会受賞者の受け入れ (大阪・シカゴ姉妹都市協会)	アメリカ	1	1
H15/7/10～13	シカゴ市市民親善交流高校生の受け入れ (大阪・シカゴ姉妹都市協会)	アメリカ	13	12
H15/7/16～8/5	サンフランシスコ派遣高校生の受け入れ (大阪・サンフランシスコ姉妹都市協会)	アメリカ	2	5
H15/8/9～8/10	アンデス諸国訪問団の受け入れ ((社)国際交流サービス協会)	コロンビア、ペルー、ボリビア、 ベネズエラ、エクアドル	6	6
H15/8/23～8/27	鹿児島純心女子大学留学生の受け入れ (鹿児島純心女子大学)	台湾	4	4
H15/9/18～12/14	ベルギー人研修生の受け入れ (ベルギーフランドル交流センター)	ベルギー	1	1
H15/9/27～9/28	韓国中学校・高等学校教員の受け入れ	韓国	24	22
H15/9/27～10/17	ベルギー報道写真家の受け入れ (ベルギーフランドル交流センター)	ベルギー	1	1
H15/10/19～10/23	ロベールギラン賞受賞者の受け入れ (大阪市経済局)	フランス	1	1
H15/10/24～11/1	ベルファースト高校生の受け入れ	イギリス	12	12
H15/10/31～11/2	中国青年団の受け入れ(財)ユース ワーカー能力開発協会)	中国	4	4
H15/12/8～12/9	太平洋諸島・諸国青年団の受け入れ (外務省大洋州課)	ソロモン・サモア・フィジー・ パプアニューギニア等	14	14
H15/12/20～12/28	ベルギー人青年の受け入れ (ベルギーフランドル交流センター)	ベルギー	4	4
H16/1/15～2/12	モンゴルでのスピーチコンテスト最優秀 者の受け入れ	モンゴル	1	1
H16/1/16～1/19	メルボルン教育視察団の受け入れ (大阪市姉妹都市交流協議会)	オーストラリア	12	12
H16/2/17～2/21	フランス人写真家の受け入れ (ベルギーフランドル交流センター)	フランス	1	1
H16/2/8～2/13	ベルギー人ジュエリーデザイナーの受け入れ (ベルギーフランドル交流センター)	中国	1	1
H16/3/15～3/17	カナダ少年少女合唱団の受け入れ (カナダ総領事館)	カナダ	25	23
計			146	137

通訳・ガイド

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、
イ…インドネシア語、タ…タイ語、フ…フランス語

活動日	活動名称および依頼団体	言語	活動者数
H15/4/1～H16/3/31	インフォメーションプラザ通訳	英・中・韓・タ・ポ・イス	304
H15/4/5,6/13, H16/2/6	保育所のクラス懇談会通訳 (大阪市立南方保育所、大阪市立新北島保育所)	中	3
H15/5/6	「ロベールギラン賞」受賞者に対する通訳 (大阪市経済局)	フ	1
H15/5/25	ヨーロッパマンガシンポジウム」レセプション通訳	英	3
H15/6/2,6/16	大阪市更生療育センターの母親教室通訳 ((社)大阪市障害更生文化協会)	中	2
H15/6/29	「一日インフォメーションサービス」通訳	英・中・韓・タ・ポ・イス	20
H15/7/11	保育所の説明会通訳 (大阪市立東喜連保育所)	中	1
H15/8/4	懇談会通訳 (大阪市立西高等学校)	中	1
H15/8/11,9/10	家事調停通訳 (大阪家庭裁判所)	英、中、ス	4
H15/8/19	「国連軍縮会議」レセプション通訳 (大阪市総務局)	英	9
H15/9/5～9/15	「2003年世界柔道」通訳 (大阪市ゆとりとみどり振興局)	英	34
H15/9/11～9/13	「WOAアジア・オセアニア地域セミナー」通訳 (WOAアジア・オセアニア地域事務所)	英	(計)3
H15/10/2,11/4	「アジア刑政財団」主催 研修員懇親会通訳 (同財団事務局)	英	(計)12
H15/10/4～10/12	市長杯スーパージュニアテニス選手権大会通訳 (大阪市ゆとりとみどり振興局)	英	(計)46
H15/10/11	カナダ留学フェア通訳	英	(計)25
H15/10/30,10/31	「ジャーナリストフォーラム2003」パネリスト施設 訪問通訳	中	(計)3
H15/10/31	ベルファースト高校生の施設訪問通訳	英	3
H15/11/6,11/7	「日中経済討論会2003」通訳 (経済産業省通商政策局)	中	(計)34
H15/11/14	天王寺中学校姉妹校交流事業通訳 (大阪市立天王寺中学校)	中	1
H15/11/17	「にっぽん - 大使たちの視線2003」オープニングレ セプション通訳	英	3
H15/12/19	大阪市立学芸高等学校訪問通訳 (WOAワールドオリミアンズ・アソシエーション)	フ	1
H15/12/22,24,26	「ロベールギラン賞」受賞者来日取材同行通訳 (大阪市経済局)	フ	1
H15/2/22	天王寺区子供大会通訳 ((財)天王寺区コミュニティ協会)	英	1
計			515

英語・中国語・韓国・朝鮮語(毎日)、タイ語(月曜日)、ポルトガル語(火曜日)、
インドネシア語(水曜日)、スペイン語(金曜日)の7言語で午前9時から午後5時30分まで開設

翻 訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、仏…フランス語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、イ…インドネシア語、タ…タイ語、仏…フランス、独…ドイツ、伊…イタリア

内容および依頼団体	言 語	活動者数
新聞記事の翻訳（関西国際広報センター）	中・仏・独・伊	17
「在住外国人ふれあいサロン」案内文の翻訳（大阪市市長室）	タ、仏	2
SARSに関する周知文の翻訳（大阪市市長室）	中	1
施設パンフレットの翻訳（大阪市立心身障害者リハビリセンター）	ハ	1
雑誌の翻訳（大阪市立中央図書館）	中、ハ、ポ	3
書誌タイトルの翻訳（大阪市立中央図書館）	タ	1
市営真田山プール利用案内文の翻訳（市営真田山プール）	英、中、ハ	3
図書館利用案内の翻訳（大阪市立中央図書館）	英、中、ハ、ス、ポ、タイ	8
外国語籍住民相談窓口リーフレット翻訳チェック	タ	1
多言語情報交換ボードの内容チェック	英、中、ハ、ス、ポ	19
	計	56

技術・技能

活 動 日	活 動 名 称	活動者数
H15/4/1～H16/3/31	在住外国人ふれあいサロン（日本語指導）	1,266
H15/4/1～H16/3/31	「たのしい日本語」（日本語指導）	120
H15/7/3～7/11	大阪市私費外国人留学生の奨学金支給決定通知書の氏名筆耕	1
H15/7/13	アイハウス夏祭り“ The 賑 ” 日本文化（着付）体験コーナーでの指導	9
H15/9/24,10/16, 11/13	国際会議における着付け（財）大阪観光コンベンション協会）	（計）9
H16/3/7	地球市民トークプラザ（シニア版）の企画運営	3
H16/3/26	茶道の指導（大阪国際交流センターラジオクラブ）	1
	計	1,409

毎週土曜日午後2時～3時30分実施

日常業務協力

活 動 日	活 動 名 称	活動者数
月1回（計12回）	ボランティア活動紹介発送	39
隔月1回（計6回）	アイハウスニュース発送	21
H15/5/6～5/14	「駐日ロシア大使・アメリカ大使のフォトセッション」受付	16
H15/5/6/	「一日インフォメーションサービス」抽選・飲物コーナースタッフ	2
H15/7/13	アイハウス夏祭り“ The 賑 ” 受付・夜店スタッフ	66
H15/8/19～8/22	「国連軍縮会議」受付及び会場整理補助	20
H15/9/16～9/19	絵本「にむの木のある村」原画展受付	7
H15/10/1～11/7	「第5回いんた～び～ぷるクイズラリー」準備スタッフ（同実行委員会）	11
H15/11/17～11/22	アジアフェス2003「ベトナム映画祭」当日券の販売及び受付	5
H15/11/17～11/22	「にっぽん - 大使たちの視線2003」（写真展）会場受付	9
H16/2/1	「日本を楽しもう！」お餅つきスタッフ	16
	計	223

大阪市の国籍別外国人登録者数の推移

(大阪市調査)

	1955 (昭和30)	1985 (昭和60)	1995 (平成7)	1996 (平成8)	1997 (平成9)	1998 (平成10)	1999 (平成11)	2000 (平成12)	2001 (平成13)	2002 (平成14)	2003 (平成15)
韓国及び朝鮮 (朝鮮)	75,938	110,444	102,008	101,116	99,677	98,256	97,154	96,115	94,948	93,424	91,541 (75.0%)
中国	4,857	5,232	10,354	10,903	11,558	12,251	12,650	13,640	15,389	17,195	19,159 (15.7%)
フィリピン		379	1,385	1,450	1,557	1,651	1,750	1,987	2,191	2,199	2,317 (1.9%)
ブラジル		27	1,520	1,806	1,704	1,450	1,373	1,370	1,565	1,518	1,592 (1.3%)
アメリカ		348	798	833	835	756	766	821	1,003	1,057	1,134 (0.9%)
タイ		138	367	393	436	480	563	608	649	672	668 (0.5%)
イギリス		150	276	355	384	381	423	410	478	521	567 (0.5%)
オーストラリア		24	266	283	308	358	380	401	577	569	650 (0.5%)
ペルー		2	250	279	315	376	350	365	392	431	442 (0.4%)
その他	370	717	1,701	1,924	2,246	2,379	2,459	2,591	3,059	3,504	3,993 (3.3%)
総計	81,165	117,461	118,925	119,342	119,020	118,338	117,868	118,308	120,251	121,090	122,063

平成15年度大阪府内留学生数等調査

(大阪府調査 抜粋)

I 調査実施日 平成15年5月1日

II 対 象 大阪府内の大学・短期大学及び専修学校等

学校種別	発送数	回答数	うち受け入れ 学校数
大学・短大	92	92	57
専修学校	223	223	53
合 計	315	315	110

専修学校の欄には、(財)関西国際学友会日本語学校を含む

また、ここでいう留学生とは、出入国管理及び難民認定法で定める正規の留学を所持する者をいう。

III 国費・私費別留学生数

	大学・短大			専修学校			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国費留学生	392	269	661	59	25	84	451	294	745
私費留学生	2,611	2,784	5,395	1,317	1,212	2,529	3,928	3,996	7,924
合 計	3,003	3,053	6,056	1,376	1,237	2,613	4,379	4,290	8,669

IV 地域別留学生数

地 域	大学・短大			専修学校			地域別合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
アジア	2,789	2,907	5,696	1,341	1,226	2,567	4,130	4,133	8,263
ヨーロッパ	87	82	169	5	4	9	92	86	178
中 東	17	9	26	3	0	3	20	9	29
アフリカ	37	7	44	8	2	10	45	9	54
大 洋 州	12	12	24	7	2	9	19	14	33
北 米	25	15	40	10	2	12	35	17	52
中南米	36	21	57	2	1	3	38	22	60
合 計	3,003	3,053	6,056	1,376	1,237	2,613	4,379	4,290	8,669

V 留学生数の推移と全国との比較

	大 阪 府						全 国	
	大学・短大	前年比	専修学校	前年比	合 計	前年比	合 計	前年比
昭和60年度	1,174		195		1,369		15,009	
昭和61年度	1,250	106.5%	236	121.0%	1,486	108.5%	18,631	124.1%
昭和62年度	1,484	118.7%	393	166.5%	1,877	126.3%	22,154	118.9%
昭和63年度	1,644	110.8%	426	108.4%	2,070	110.3%	25,643	115.7%
平成元年度	1,992	121.2%	779	182.9%	2,771	133.9%	31,251	121.9%
平成2年度	2,301	115.5%	1,194	153.3%	3,495	126.1%	41,347	132.3%
平成3年度	2,651	115.2%	1,041	87.2%	3,692	105.6%	45,066	109.0%
平成4年度	2,859	107.8%	1,023	98.3%	3,882	105.1%	48,561	107.8%
平成5年度	2,982	104.3%	920	89.9%	3,902	100.5%	52,405	107.9%
平成6年度	3,126	104.8%	779	84.7%	3,905	100.1%	53,787	102.6%
平成7年度	3,063	98.0%	715	91.8%	3,778	96.7%	53,847	100.1%
平成8年度	3,112	101.6%	728	101.8%	3,840	101.6%	52,921	98.3%
平成9年度	3,201	102.9%	677	93.0%	3,878	101.0%	51,047	96.5%
平成10年度	3,349	104.6%	822	121.4%	4,171	107.6%	51,298	100.5%
平成11年度	3,591	107.2%	1,283	156.1%	4,874	116.9%	5,755	108.7%
平成12年度	4,190	116.7%	1,486	115.8%	5,676	116.5%	64,011	114.8%
平成13年度	4,952	118.2%	1,824	122.7%	6,776	119.4%	78,812	123.1%
平成14年度	5,691	114.9%	2,110	115.7%	7,801	115.1%	95,550	121.2%
平成15年度	6,056	106.4%	2,613	123.8%	8,669	111.1%	109,508	114.6%

* 大阪府の数字は平成14年度までは年度12月1日現在、平成15年度は5月1日。

全国の数字は各年度5月1日現在（文部科学省調べ）